

令和5年度

# 石川県医師会事業報告

(自 令和5年4月1日)  
(至 令和6年3月31日)

## 目 次

### 会務諸事項

1	会員数に関する件	1
2	代議員に関する件	1
3	役員等の人事に関する件	1
4	物故会員に関する件	2
5	会議に関する件	2
6	調査に関する件	6
7	団体生命保険取扱いに関する件	7

### 事業関係事項

総務部	8
財務部	11
学術部	11
社会保険部	16
地域医療・地域包括ケア推進部	19
医療安全・事故調査対策部	22
災害医療対策部	23
広報情報部	26
保健医療部	28
勤務医部	34
臨床検査センター部	38
医部・医会活動推進部	41

## 会務諸事項

### 1 会員数に関する件

令和6年3月31日現在の会員数は1,854名（前年度1,807名）であり、その内訳はA会員757名、B会員982名、C会員115名となっています。（うち減免会員は68名）

なお、日本医師会加入会員は、A①会員686名、A②（B）会員337名、A②（C）会員106名、B会員138名、C会員8名、計1,275名（前年度1,240名）であり、郡市別加入状況は下表のとおりです。

石川県医師会会員加入状況

区 分	A 会 員				B 会 員				C 会 員	合 計
	一 般	減 額	免 除	計	一 般	減 額	免 除	計		
金 沢	350			350	486		32	518	72	940
加 賀	46			46	32		1	33	1	80
小 松	64		2	66	60	2	8	70	1	137
能 美	28			28	18			18		46
白・の	114			114	85		2	87	4	205
河 北	51		1	52	158		7	165	27	244
羽 昨	27			27	14		2	16		43
七 尾	39			39	46		6	52	10	101
能・北	34		1	35	19		4	23		58
計	753	0	4	757	918	2	62	982	115	1,854

日本医師会会員加入状況

区分	A①会員					A②(B)会員					A②(C)会員	B会員				C会員	合計
	一 般	免 除	減 額	賠 償	計	一 般	免 除	減 額	賠 償	計		一 般	免 除	減 額	計		
金 沢	311				314	155	3		14	172	63	53	13		66	8	623
加 賀	42				42	12	1		3	16	1	7			7		66
小 松	61				61	26			4	30	1	7	3		10		102
能 美	27			1	28	7				7	0	5			5		40
白・の	101			5	106	23			1	24	4	10	2		12		146
河 北	46			1	47	51			3	54	27	13			13		141
羽 昨	25				25	5				5	0	3	1		4		34
七 尾	36				36	18			1	19	10	3	4		7		72
能・北	26		1		27	10				10	0	10	4		14		51
計	675	0	1	10	686	307	4	0	26	337	106	111	27	0	138	8	1,275

(注) 賠償＝免除会員で医師賠償責任保険加入者

### 2 代議員に関する件

令和4年4月1日に就任し、令和6年3月31日までを任期とする代議員の定数は、選挙規程の定めるところにより40名です。

郡市別代議員数は次のとおりです。

郡市別	代議員数	郡市別	代議員数	郡市別	代議員数	
金 沢	19	能 美	1	羽 昨	1	
加 賀	2	白・の	4	七 尾	2	
小 松	3	河 北	6	能・北	2	
					計	40

### 3 役員等の人事に関する件

令和4年6月12日に就任し、令和6年6月定例代議員会の終結の時までを任期とする役員は次のとおりです。

1) 役員

役職名	氏名	郡市別
会長	安田 健二	金沢
副会長	上田 博	能美
〃	高田 重男	金沢
〃	高村 雅之	〃
〃	大黒 正志	河北
理事	石野 洋	金沢
〃	久保 実	〃
〃	佐原 博之 (R5.6.25退任)	七尾
〃	齊藤 典才	金沢
〃	菊地 勤	〃
〃	石丸 正	〃
〃	牧本 和生	小松
〃	上野 浩久	金沢
〃	長尾 信	白・の
〃	轟 千栄子	羽昨
〃	森下 英理子	金沢
〃	西村 泰行 (R5.8.22逝去)	〃
〃	古川 健治	〃
〃	橋本 英樹	〃
〃	宮下 隆司	能・北
〃	小林 健	金沢
〃	久藤 茂	加賀
〃	島 隆雄	能美
〃	佐伯 智幸	七尾
〃	石田 雅樹	小松
〃	下畑 創	金沢
〃	田中 妙子	河北
〃	奥村 義治 (R5.8.27就任)	七尾
監事	木下 弘治	金沢
〃	安原 稔	白・の

2) 代議員会議長・副議長

議長 木田 泰弘 (能美)

副議長 沖野 惣一 (河北)

(任期は令和4年4月1日～令和6年3月31日)

3) 日本医師会代議員

安田 健二 (金沢)

上田 博 (能美)

木田 泰弘 (〃)

4 物故会員に関する件

令和5年4月1日から令和6年3月31日までに物故されました会員は、次の19名の方々です。

ここに生前のご功績を讃え、謹んでご冥福をお祈りいたします。

氏名	郡市別	死亡年月日
藤本 啓太郎	小松	令和5年4月23日
岡部 美根子	金沢	4月28日
青木 劔一郎	〃	6月7日
力丸 修	〃	7月10日
西村 泰行	〃	8月22日
中村 喜久	〃	9月6日
小原 隼夫	〃	10月5日
和藤 幸弘	河北	11月13日
森川 幹久	金沢	12月8日
中泉 治雄	〃	12月28日
新谷 壽久	〃	12月29日
柴田 昌治	河北	令和6年1月15日
後藤 由美子	金沢	1月21日
岩脇 昭	羽昨	1月25日
松井 晃	〃	2月1日
佐藤 保	金沢	2月13日
池田 清司	〃	2月17日
高橋 暁	〃	2月17日
宮丸 富士雄	能・北	3月27日

以上19名

5 会議に関する件

1) 代議員会

第217回定例代議員会 6月11日(日)

(1) 報告事項

①令和4年度石川県医師会事業報告について

(2) 議件

第1号議案 令和4年度石川県医師会収  
入支出決算承認に関する件

第2号議案 令和5年度石川県医師会会費及び会館運営負担金減免申請に関する件

第218回臨時時代議員会 8月27日(日)

(1) 議件

第1号議案 石川県医師会理事並びに日本医師会予備代議員の選任に関する件

第219回臨時時代議員会 3月20日(水・祝)

(1) 議件

第1号議案 令和5年度石川県医師会収入支出中間報告及び補正予算に関する件

第2号議案 令和6年度石川県医師会事業計画に関する件

第3号議案 令和6年度石川県医師会会費及び会館運営負担金賦課額並びに徴収方法に関する件

第4号議案 令和6年度石川県医師会収入支出予算に関する件

第5号議案 令和5年度及び令和6年度石川県医師会会費及び会館運営負担金減免申請に関する件

2) 理事会

月2回(第2、第4木曜日)。但し、12月1回、計23回。

その都度、石川医報に掲載していますので省略します。

3) 郡市医師会と県医師会との懇談会

会員の先生方と率直なご意見をお聞きするため、郡市医師会主導による懇談会を開催しました。

医療圏	医師会別	開催日	配信場所
能登地区	羽咋郡市医師会 七尾市医師会 能登北部医師会	10月2日 (月)	石川県医師会館 (WEB会議「Zoom」)
加賀地区	加賀市医師会 小松市医師会 能美市医師会	10月4日 (水)	石川県医師会館 (WEB会議「Zoom」)
石川中央地区	金沢市医師会 白山のいち医師会 河北郡市医師会	10月13日 (金)	石川県医師会館 (WEB会議「Zoom」)

#### 4) 地方公共団体との連絡強化

県民の医療に対する安心・信頼を確保し、質の高い医療サービスが適切に提供される医療提供体制を確立するため、関係機関と連携を図りながら対応しています。

今後も県健康福祉部など関係機関とより密接な連携を保ちながら問題解決を図ることとしています。

また、国民健康保険団体連合会との懇談会を開催し、いろいろな問題点について意見交換を行いました。

その他、石川県等の各種会議に出席しています。

石川県医療審議会	
〃	医療法人部会
石川県医療計画推進委員会	
〃	がん医療対策部会
〃	循環器医療対策部会
〃	脳卒中医療対策部会
〃	心血管疾患医療対策部会
〃	糖尿病医療対策部会
〃	精神医療対策部会
〃	感染症医療対策部会
〃	災害・救急医療対策部会
〃	小児・周産期医療対策部会
〃	在宅医療対策部会
〃	難病医療対策部会
〃	アレルギー医療対策部会
〃	地域医療構想部会

〃	各医療圏保健医療計画推進協議会
〃	歯科医療対策部会
認知症医療体制推進委員会	
石川県ドクターヘリ運航業者の選定に係る審査委員会	
石川県ドクターヘリ運航調整委員会	
石川県地域医療支援協議会	
石川県医療勤務環境改善支援協議会	
県立病院経営強化プラン策定検討委員会	
中央病院改革プラン（改定版）策定委員会	
高松病院改革プラン（改定版）策定委員会	
石川県死因究明等推進協議会	
石川県国民健康保険運営協議会	
石川県地域医療対策協議会	
高度・専門医療人材養成支援事業選定委員会	
厚生労働省「地域医療構想アドバイザー」	
赤ちゃん協議会	
	産科医ワーキンググループ
いしかわ診療情報共有ネットワーク協議会	
〃	あり方検討ワーキンググループ
石川県感染症予防連絡協議会	
石川県生活習慣病検診等管理指導協議会	
〃	全体協議会
〃	循環器疾患等部会
〃	胃がん部会
〃	子宮頸がん部会
〃	肺がん部会
〃	乳がん部会
〃	大腸がん部会
〃	がん登録・評価等部会
	がん登録情報の有効活用に係るワーキンググループ
石川県肝炎対策協議会	
いしかわ健康フロンティア戦略推進会議	
いしかわ健康フロンティア検討委員会	
いしかわ歯と口腔の健康づくり推進会議	
いしかわ歯と口腔の健康づくり推進計画検討委員会	
地域・職域連携推進委員会	
石川県指定難病・小児慢性特定疾病審査会	

石川県がん対策推進連絡調整会議	
いしかわヘルシー&デリシャスメニュー開発・普及推進委員会	
石川県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議	
石川県アレルギー疾患医療連絡協議会	
石川県循環器病対策推進協議会	
石川県介護保険審査会	
石川県認知症施策推進会議	
石川県認知症高齢者等地域支援ネットワーク推進連絡会議	
介護予防市町支援委員会	
石川県長寿社会プラン策定検討委員会	
石川県子ども政策審議会（児童福祉部会所属）	
	石川県児童虐待重大事例調査委員会
石川県要保護児童対策協議会	
〃	専門家チーム
いしかわ食育推進委員会	
いしかわエンゼルプラン2020推進協議会	
石川県薬事審議会	
石川県献血推進協議会	
石川県麻薬中毒審査会	
後発（ジェネリック）医薬品使用推進連絡協議会	
石川県合同輸血療法委員会	
石川県社会福祉審議会（身障者福祉専門分科会）	
石川県精神保健福祉審議会	
石川県障害者施策推進協議会	
石川県自立支援協議会	
石川県障害者自立支援協議会	
石川県障害者介護給付等不服審査会	
石川県依存症対策連携会議	
石川県自殺対策連絡会議	
石川県アルコール健康障害対策推進会議	
石川県障害者差別解消支援地域協議会	
石川県ギャンブル等依存症対策推進会議	
石川県難聴児支援協議会	
石川県地域福祉支援計画改定検討委員会	
石川県保健環境センター医学倫理審査委員会	
石川県感染症発生動向調査委員会	
石川県防災会議	
〃	原子力防災対策部会

〃 震災対策部会
石川県原子力環境安全管理協議会
石川県国民保護協議会
石川県メディカルコントロール協議会
石川県消防学校運営協議会救急部会
石川県成長戦略会議
〃 温もりのある社会・人づくり部会
石川県男女共同参画審議会
石川県環境審議会
特別支援学校における医療的ケアサポート事業運営協議会
心の教育推進協議会いじめ問題対策特別委員会
〃 実務者連絡会
学校保健総合支援事業にかかわる課題解決支援対策協議会
石川県学校保健会
石川県高等学校保健会
石川県留置施設視察委員会
石川県立看護大学懇話会
石川県立総合看護専門学校運営会議
石川県立中央病院臨床研修病院群研修管理委員会
石川県立中央病院地域医療支援委員会
石川県介護支援専門員協会
石川県国民健康保険診療報酬審査委員会
石川県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会医療部会
石川県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会
社会保険診療報酬支払基金石川支部審査委員会
石川県柔道整復療養費審査委員会
東海北陸地方社会保険医療協議会
石川県成人病予防センター
〃 胃集検読影委員会
〃 肺がん検診委員会
〃 乳・甲状腺がん検診専門委員会
〃 大腸がん集団検診専門委員会
〃 特定健診等精度管理委員会
金沢市精度管理専門委員会
石川県病院協会
石川県ナースセンター運営委員会
いしかわ訪問看護推進協議会

石川県栄養士会栄養ケア活動支援整備事業検討会
石川県柔道整復師会
石川県臓器移植推進財団
石川県社会福祉事業団
石川県精神保健福祉協会
石川産業保健総合支援センター運営協議会
石川産業保健総合支援センター運営主幹
聴力障害や騒音対策等に係る産業保健相談員
治療と職業生活の両立支援に係る「石川県地域両立支援推進チーム」
加賀・江沼地域産業保健センター運営協議会
小松能美地域産業保健センター運営協議会
石川中央地域産業保健センター運営委員会
いしかわ結婚・子育て支援財団
日本海中部地区洋上救急支援協議会
金沢大学附属病院臨床研修病院群研修管理委員会
金沢大学附属病院長候補者選考委員会
石川県がん診療連携協議会
〃 がん登録部会
〃 研修・連携部会
〃 妊孕性温存部会
北陸がんプロフェッショナル養成プログラム
北陸高度がんプロチーム養成基盤形成プラン運営協議会
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン運営協議会
金沢大学産学連携協力会
地域医療機構金沢病院地域連絡協議会
石川県地区衛生組織連合会
石川県保険者協議会
石川県後期高齢者医療懇話会
小松空港緊急計画連絡協議会
小松空港保健衛生協議会
石川県予防医学協会
日本年金機構障害認定医員
金沢刑務所視察委員会
金沢少年鑑別所視察委員会
湖南学院視察委員会
金沢地方裁判所委員会
北陸公衆衛生学会

石川県ユニセフ協会
北國がん基金
かなざわピンクリボンプロジェクト2023実行委員会
若年者心疾患・生活習慣病対策協議会
加賀百万石ツーデーウォーク実行委員会
北陸メディカル電波利用連絡会
いしかわ骨髄バンク推進・はとの会
石川県てんかん治療地域連携協議会
石川県原子力災害医療ネットワーク調査検討会
石川県原子力災害医療ネットワーク調査作業部会
第31回日本医学会総会登録推進委員
医療機関勤務環境評価センター医療サーベイヤ

## 6 調査に関する件

### 《総務課》

- ①信用保証協会によるセーフティネット保証5号（緊急保証制度）に係る厚生労働省の緊急業況調査（日本医師会）
- ②会員情報管理に係る現況調査（日本医師会）
- ③米寿会員並びに白寿会員調査（日本医師会）
- ④医師会情報調査（郡市区・その他の医師会別）（日本医師会）
- ⑤企業情報調査（東京商工リサーチ）
- ⑥令和5年毎月勤労統計調査特別調査への調査（日本医師会）
- ⑦毎月勤労統計調査（第一種事業所）（日本医師会）
- ⑧毎月勤労統計調査（第二種事業所）（日本医師会）
- ⑨令和5年賃金構造基本統計調査（日本医師会）
- ⑩「医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者認定制度」に関するリーフレットの送付及び調査（日本医師会）

- ⑪診療所の光熱費の変動に関する実態調査（日本医師会）
- ⑫令和5年法人土地・建物基本調査（国土交通省）
- ⑬勤務医会員数・勤務医部会設立状況等調査（日本医師会）
- ⑭日本医師会会員数の調査（日本医師会）
- ⑮医師の働き方改革と地域医療への影響に関する日本医師会調査（日本医師会）
- ⑯50代医師の将来のキャリアプランに関する調査（日本医師会）
- ⑰日本司法支援センター（法テラス）が行う犯罪被害者支援業務に関するアンケート（日本司法支援センター石川地方事務所）
- ⑱会議（学会・総会、セミナー、講演会、シンポジウム）・展示会等の開催意向調査（日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー）
- ⑲会報誌の広告掲載料に係る調査（岐阜県医師会）
- ⑳厚生労働行政推進調査事業費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「死体検案料に関する意識調査」（日本医師会）

### 《業務課》

- ①医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所調査（日本医師会）
- ②都道府県医師会における母体保護法指定医師制度運用に関するアンケート（日本医師会）
- ③「日医かかりつけ医機能研修制度」に関するアンケート（日本医師会）
- ④日本医師会運動・健康スポーツ医学委員会のアンケート（日本医師会）
- ⑤イエローグリーンキャンペーン全国連絡協議会の設置検討に係る「受動喫煙防止、禁

煙活動を主な目的として設立された団体」  
の照会（福島県医師会）

- ⑥石川県原子力防災訓練のアンケート（石川県危機管理監室危機対策課）
- ⑦都道府県医師会糖尿病対策推進会議の活動状況等調査（日本医師会）
- ⑧「衛生検査所等の適切な登録基準の確立のための研究」のアンケート（日本医師会）
- ⑨石川県内におけるコンベンション等開催予定状況の調査（金沢コンベンションビューロー）

《情報課》

- ①新型インフルエンザ等対策に係る連絡体制の確認調査（石川県）
- ②都道府県医師会を対象とした医療廃棄物に関する状況等調査（日本医師会）

## 7 団体生命保険取扱いに関する件

生命保険の取扱い件数は次のとおりです。  
前年度同様、件数は減少しています。

会社名	件数	前年比	会社名	件数	前年比
大 樹	30	▲1	明治安田	15	▲1
住 友	32	▲2	アフラック	132	▲2
第 一	97	▲17	計	394	▲35
日 本	88	▲12			

（令和6年3月31日現在）



## 事業関係事項

### 総務部

#### 1 医師倫理の昂揚

理事会、郡市医師会長協議会並びに各種委員会等において、必要の都度、会長及び担当理事から医師倫理の昂揚について通達しています。

#### 2 裁定委員会

本年度は幸いにして裁定委員会は開催されていません。

なお、委員会のメンバーは次のとおりです。

委員	前川	信政	(金 沢)
〃	小山	信	(金 沢)
〃	坂戸	俊一	(金 沢)
〃	武村	肇	(加 賀)
〃	田谷	正	(小 松)
〃	水毛生直則		(能 美)
〃	高田	宗之	(白山ののいち)
〃	紺谷	一浩	(河 北)
〃	保志場毅一		(羽 咋)
〃	八野田	実	(七 尾)
〃	中谷	彰男	(能登北部)

#### 3 マイナンバー制度への対応

平成27年10月から個人番号の通知が始まり、平成28年1月から税・社会保障分野等の行政手続きにおける運用が開始されたことから、「特定個人情報等取扱規程」及び「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」を制定しています。

#### 4 都道府県医師会会長会議

第1回 7月18日(火)

第2回 10月17日(火)

その都度石川医報に要旨を報告していますので省略します。

#### 5 都道府県医師会事務局長連絡会

2月16日(金)

- (1) 感謝状贈呈
- (2) 議事「医師会組織強化に向けた今後の取組」

#### 6 郡市医師会長協議会 8月23日(水)

- ①感染症法に基づく医療措置協定に係る事前調査について

#### 7 医師会組織強化に係る日本医師会常勤役員との面会 10月19日(木)

#### 8 都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会 3月25日(月)

- ①連絡協議会の趣旨など
- ②新会員情報管理システムの概要と今後の予定について

#### 9 北陸三県医師会、中部医師会連合、関西医師会連合との連携強化

- (1) 近畿、北陸6県医師会会長懇談会  
新型コロナウイルス感染症の感染状況により開催中止となりました。
- (2) 北陸三県医師会懇談会  
能登半島地震の影響により開催中止となりました。

#### (3) 富山・石川・福井・長野四県医師会懇談会 10月14日(土)(金沢市)

本県の担当により開催されました。

- ①医師の働き方改革における医療勤務環境改善支援センターの運営について
  - ②感染症予防計画に係る締結の状況について
- #### ゴルフコンペ

10月15日(日)(片山津ゴルフ倶楽部)

#### (4) 中部医師会連合と関西医師会連合

中部医師会連合は中部7県(静岡、愛知、

三重、岐阜、福井、富山、石川)と関西医師会連合(和歌山、奈良、京都、兵庫、滋賀、大阪)を加えた13府県により構成され、それぞれ相互連絡、協調、親睦等を目的として諸会議が開催されています。

各会議の概況は次のとおりです。

#### ◇中部医師会連合

##### 委員総会

11月18日(土)(静岡市)

- ①開会
- ②委員長挨拶
- ③来賓祝辞・来賓紹介
- ④議長選出
- ⑤会務報告
- ⑥議事

第1号議案 令和4年度中部医師会連合収入支出決算に関する件

第2号議案 令和5年度中部医師会連合収入支出予算に関する件

第3号議案 次期役員選出に関する件

- ⑦次期委員長挨拶
- ⑧特別委員会分科会
- ⑨特別委員会全体会
- ⑩特別講演

「日本医師会の医療政策について」

日本医師会会長 松本 吉郎

- ⑪閉会

##### 常任委員会 13回開催

その都度石川医報に要旨を報告していますので省略します。

##### 特別委員会

###### 社会保険特別委員会

7月23日(日)、8月20日(日)

###### 地域包括ケア特別委員会

9月24日(日)、10月1日(日)

###### 勤務医特別委員会

9月17日(日)、10月9日(月・祝)

##### 中部地区日医代議員協議会

令和4年度第2回 5月31日(水)(名古屋市)

- ①第154回日本医師会定例代議員会への対応について

講演 「物価高騰と賃上げの流れのなかでの次期診療報酬改定について」

日本医師会副会長 茂松 茂人

令和5年度第1回 3月6日(水)(名古屋市)

- ①第155回日本医師会臨時代議員会への対応について

講演 「令和6年度診療報酬改定の概要について」

中央社会保険医療協議会委員

福井県医師会会長 池端 幸彦

##### 事務局長連絡協議会

第1回 8月18日(金)(静岡市)

第2回 2月9日(金)(静岡市) (欠席)

#### ◇関西医師会連合

常任委員会 8月5日(土)(京都市)

本県の担当により開催されました。

- ①事務引継について
- ②監査について
- ③令和6年度役員の選出について
- ④次期常任委員会の開催について
- ⑤次期診療報酬改定の改定幅決定への対応について

#### 10 地方公共団体等との連携

石川県健康福祉部との連絡会を開催し、相互連携を図っています。

- (1) 3ページに掲載してある石川県等関係会議に出席しています。

- (2) 次の諸団体に対して協力しています。

石川県歯科医師会

石川県薬剤師会

石川県看護協会

石川県栄養士会

石川県診療放射線技師会

石川県柔道整復師会

石川県鍼灸師会

石川県鍼灸マッサージ師会

石川県臨床衛生検査技師会

石川県理学療法士会

石川県作業療法士会

#### 11 石川県四師会交流のつどい（中止）

1月17日（水）に開催を予定しておりましたが、能登半島地震の発災により開催中止となりました。

#### 12 ドクターバンク事業

平成12年3月1日付で労働大臣の許可を受け、医師の無料職業紹介事業を開設しています。

令和5年度末の有効求人数は49人、有効求職者数は14人（うち新規求職申込件数7件）、就職成立は2件です。

なお、石川医報に求人・求職情報を掲載しています。

#### 13 石川県医師会医療功労者表彰式

7月30日（日）に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により開催中止とし、被表彰者へ表彰状及び記念品を郵送しております。

なお、記念行事の「デジタルギャラリー（会員美術展）」は、本会ホームページにより実施しました。

#### 14 第7回阜月の会（ふるさと探究と会員交流のつどい）

5月27日（土）に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により開催中止といたしました。

#### 15 第5回全国医師ゴルフ選手権大会

5月4日（木・祝）（岐阜関カントリー倶楽部）

ゴルフ競技を通じて会員相互の親睦・研鑽を図ることを目的として日本医師会、全国医師協同組合連合会の共催により開催されています。

#### 16 医師年金の充実

会員福祉の担い手である日本医師会の医師年金制度は、これからの福祉社会の中で生涯あらゆる段階において、経済的な不安を除く体系的保証を目処に、特に老後の生活に安定した基礎を与えることを目指しています。

医師年金制度が発足して以来、50年余経過し、約38,000人の制度加入者と約5,000億円の資産を有する我が国有数の積立型私的年金となっています。

#### 17 全国国民年金基金の普及

日本医師・従業員国民年金基金が全国国民年金基金へ移行し、職能型の日本医師・従業員支部として普及活動を行っています。

#### 18 各種保険の斡旋

団体生命保険の状況は庶務関係事項「7 団体生命保険取扱いに関する件」に記載のとおりです。

#### 19 金沢エムザ「Mei ロイヤルカード」の入会

石川県医師会会員限定の提携カードで、3つの特典を設けた制度として創設し、加入員の募集活動を行っています。

## 財 務 部

### 1 医業税制・経済対策

医業税制等については、日本医師会の対厚生労働省、或いは財務省又は与党税調との折衝によってその成果を期待してきました。

令和5年度の活動内容は次のとおりです。

#### (1) 日本医師会の活動

令和5年8月、「令和6年度医療に関する税制要望」が取り纏められました。医業経営、勤務環境、健康予防、医療施設・設備等の10項目を重点に、厚生労働省を始めとする関係各方面に対し要望し、12月22日、「令和6年度税制改正大綱」が閣議決定され、2項目が制度の存続、3項目が制度の延長・拡充、3項目が関連項目となりました。

#### (2) 貸付利率について

独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定については、その都度石川医報に掲載しお知らせしています。

### 2 会計について

令和5年度の一般会計、特別会計については、公認会計士の指導のもと、平成19年度から新公益法人会計を用いています。

監事会 5月23日(火)

①令和4年度年度石川県医師会収入支支出決算承認に関する件

## 学 術 部

### 1 生涯教育の充実強化

日本医師会生涯教育制度（昭和62年度から制度化）のカリキュラムに基づいて生涯教育研修（講習）会を開催し、会員が生涯教育を受ける機会を積極的に提供しています。また、郡市医師会主催の生涯教育研修（講習）会についても各々に認められており、単科医会主催やそれ以外の各種団体からの指定申請については、その都度理事会で協議のうえ指定しています。

会員各位が日本医師会が発行する「日医生涯教育認定証」を取得するには、会員の利便性を図るために、個人申告ではなく、本会からの一括申告を行っています。このため、本会が指定した生涯教育研修（講習）会主催者には出席者名簿の提出を、また会員各位には、本会で把握できない県外での受講報告の提出をそれぞれお願いしています。

(1) 各種団体（各郡市医師会並びに日本医学会分科会142学会を除く）による生涯教育指定研修（講習）会開催状況

回数	55回
延べ出席者数	2,060名

(2) 生涯教育申告状況

昨年度単位取得者総数	1,247名
総合計(単位+CC)	24,479
平均(単位+CC)	19.6

### 2 受講履歴管理システム

県内の郡市医師会をはじめとする多様な主催者が開催する日本医師会の生涯教育研修（講習）会等の受講履歴を一元管理することにより、会員等における各種の受講履歴の確

認を容易にするとともに、その証明に際しての便宜供与を図ることを目的として、平成28年9月に受講履歴管理システムを導入しています。

また、同システムにおける研修会等の出退管理用の「受講履歴管理カード（通称、IMAカード）」を全会員並びに希望者に配布しています。

### 3 医学講座・学術講演会

本会主催、共催又は後援による学術講演会について、オンラインを併用して以下のとおり開催しました。

#### 〔本会主催〕

#### (1) 周産期・母子保健研修会

第1回 6月2日(金)参加人数49名

「周産期で取り組む位置的頭蓋変形予防」

自治医科大学附属さいたま医療センター

小児科・周産期科教授 細野 茂春

第2回 8月3日(木)参加人数69名

「周産期・母子保健領域における遺伝医療」

金沢大学附属病院遺伝診療部・遺伝医療センター

特任教授 渡邊 淳

第3回 12月5日(火)参加人数51名

「小児循環器の周産期治療～できるだけ早く外科医が関与できる環境へ～」

金沢医科大学小児心臓血管外科特任教授

安藤 誠

第4回 3月26日(火)参加人数43名

「脳性麻痺診療の変化―超早産児を中心に―」

社会医療法人大道会ボバース記念病院

院長 荒井 洋

#### (2) 全国がん登録研修会

10月26日(木)参加人数38名

「全国がん登録のポイントと注意点」

石川県医師会理事 齊藤 典才

「石川県のがん罹患状況等と届け出の手順及び安全管理措置について」

石川県健康福祉部健康推進課

和田 佑実香

#### (3) 院内感染対策に関する講演会（カンファレンス）

第1回 11月2日(木)参加人数167名

「ウィズコロナ時代の院内感染対策」

日本医科大学医学教育センター個別化

教育推進部門長、特任教授

北村 義浩

第2回 3月13日(水)参加人数135名

「コロナ禍から学んだこと―未来を応援する過去を創る」

金沢大学附属病院副病院長、医療安全

管理部長 谷内江 昭宏

#### (4) 医療安全研修会

11月21日(火)参加人数220名

「石川県における医療事故調査の現状」

石川県医師会理事 小林 健

「8年目を迎えた『医療事故調査制度』―現状報告と今後に向けて―」

一般社団法人日本医療安全調査機構常

務理事 木村 壯介

#### (5) 日本医師会生涯教育講座

12月3日(日)参加人数100名

「遺伝学的検査を診療に活用するには」

金沢大学附属病院遺伝診療部・遺伝医療

センター特任教授 渡邊 淳

「職場の腰痛対策」

石川産業保健総合支援センター所長

小山 善子

「高齢者の人生を支える栄養管理の必要

- 性]  
金沢学院大学栄養学部栄養学科准教授  
大谷 千晴
- (6) エイズ研修会 12月11日(月)参加人数70名  
「HIV 診療における多職種連携～HIV コーディネーターナースの役割～」  
石川県立中央病院コーディネーターナース 石井 智美  
「すぐにできる HIV 陽性者の診療」  
石川県立中央病院免疫感染症科診療部長 渡邊 珠代
- (7) 在宅医療研修会  
12月14日(木)参加人数110名  
事例紹介  
テーマ「これからの地域を支える在宅医療～在宅医療で特定行為を通して活動の場を広げていくために～」  
「訪問看護ステーションとの連携による在宅医療の向上について」  
(社)石川勤労者医療協会寺井病院病院長 島 隆雄  
「在宅における特定行為実践に向けて～仲間とともに～」  
ほうじゅ訪問看護・リハステーション特定看護師 山下 由美子  
「在宅における訪問看護師の特定行為実践事例～様々な医師との協働の第一歩～」  
訪問看護ステーションはなはな特定看護師 寺田 優子  
ディスカッション
- (8) 地域包括診療加算・地域包括診療料に関する研修会 1月21日(日)参加人数132名  
「高血圧症」  
金沢大学医薬保健研究域医学系循環器内科学准教授 薄井 荘一郎
- 「脂質異常症」  
金沢大学附属病院循環器内科助教 多田 隼人
- 「認知症」  
石川県医師会理事 下畑 創
- 「糖尿病」  
石川県医師会理事 古川 健治
- (9) 肝炎研修会 2月6日(火)参加人数74名  
「B型肝炎・C型肝炎の最新の知見」  
金沢大学保健管理センター助教 島上 哲朗
- (10) 令和6年診療報酬改定に関する講演会  
2月11日(日)参加人数365名  
「令和6年診療報酬改定の概要について」  
日本医師会常任理事 江澤 和彦
- (11) がん検診従事者講習会  
2月23日(金・祝)参加人数74名  
「検査機関の現状と精度管理」  
(公財)石川県成人病予防センター検査課 三浦 真寿美  
「子宮頸がん撲滅に向けて：HPV ワクチン接種と HPV 単独検診」  
金沢医科大学産婦人科学嘱託教授 笹川 寿之
- (12) 新生児マス・スクリーニング研修会  
3月1日(金)参加人数24名  
「新型ガラクトース血症の発見」  
東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野教授 菊池 敦生
- (13) 風しん対策研修会  
3月11日(月)参加人数68名  
報告「石川県・金沢市風しん抗体検査事業の結果について」  
石川県健康福祉部健康推進課  
「風しんに関する追加的対策について」

石川県健康福祉部健康推進課

講演「風疹と先天性風疹症候群について」

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター教育研修部長、感染管理部長、  
地域周産期母子医療センター長

太田 和秀

〔本会共催〕

- (1) 労災診療費算定実務研修会 10月18日(水)
- (2) 動脈硬化疾患予防ガイドライン研修会  
12月23日(土)
- (3) 第8回石川県研修医学会(中止)  
1月14日(日)

〔本会後援〕

- (1) 一年生交通安全キャンペーン「2023黄色い  
手帳運動」
- (2) 世界自閉症啓発デー金沢城公園石川門ブル  
ーライトアップ 4月2日(日)
- (3) 日本消化器病学会北陸支部第86回市民公開  
講座 5月27日(土)
- (4) 第20回加賀百万石ツデーウオーク  
6月3日(土)～6月4日(日)
- (5) 第23回金沢医科大学病院学術交流会  
6月22日(木)
- (6) 第24回金沢医科大学病院学術交流会  
7月15日(土)
- (7) 新型コロナウイルス感染症予防と治療の  
WEB講演会 in 石川 7月27日(木)
- (8) メディカルオーケストラ金沢第14回コンサ  
ート 7月30日(日)
- (9) 第75回日本医科学生総合体育大会  
7月31日(月)～8月25日(金)
- (10) 世界骨粗鬆症デー2023ストップ・ザ・骨粗  
鬆症 8月1日(火)～10月26日(木)
- (11) 第44回金沢医科大学病院連携病院会議  
8月4日(金)

- (12) 日本尊厳死協会東海北陸支部「リビングウ  
イル懇話会 in 金沢」 8月5日(土)
- (13) 第36回 JAPAN TENT—世界留学生交流・  
いしかわ2023—  
8月17日(木)～8月19日(土)
- (14) すこやか健康セミナー 8月19日(土)
- (15) 第70回石川県学校保健研究大会  
8月20日(日)
- (16) 石川県合同輸血療法委員会金沢講演会  
8月26日(土)
- (17) すこやか健康セミナー 8月26日(土)
- (18) 石川県合同輸血療法委員会金沢講演会  
8月26日(土)
- (19) すこやか健康セミナー 9月30日(土)
- (20) 第39回東海北陸理学療法学術大会  
9月30日(土)～10月1日(日)
- (21) すこやか健康セミナー 10月7日(土)
- (22) 第25回金沢医科大学病院学術交流会  
10月14日(土)
- (23) すこやか健康セミナー 10月14日(土)
- (24) メッセージ・ウオーク2023 10月15日(日)
- (25) 目の健康講座 10月15日(日)
- (26) 第20回石川県糖尿病ウォークラリー大会  
10月15日(日)
- (27) 石川県高次脳機能障害リハビリテーション  
講習会 10月15日(日)
- (28) 脳卒中と循環器病を考える会2023  
10月19日(木)
- (29) 金沢医科大学総合医学研究所市民公開セミ  
ナー 10月21日(土)
- (30) すこやか健康セミナー 10月28日(土)
- (31) 石川県保険医協会シンポジウム  
10月28日(土)
- (32) 親と子のリレーションシップほくりく2023  
石川大会 10月28日(土)

- (33) リハビリテーション・スポーツフェス2023  
11月6日(月)～12月22日(金)
- (34) 第64回「よい歯の学校運動」11月11日(土)
- (35) 第29回金沢医科大学病院地域医療懇談会  
11月18日(土)
- (36) いい歯の日・健口フェア 11月19日(日)
- (37) 石川県鍼灸マッサージ師会・石川県鍼灸師  
会県民公開講座 11月26日(日)
- (38) 石川県脳卒中・心臓病等総合支援センター  
市民公開講座 11月26日(日)
- (39) 小松市民病院第16回市民公開講座  
12月2日(土)
- (40) SST 普及協会第27回学術集会  
12月16日(土)～12月17日(日)
- (41) 北信がんプロ金沢医科大学市民公開講座  
3月10日(日)
- (42) Kanazawa Coronary Conference-2024 (北  
陸 PTCA ライブ)  
3月15日(金)～3月16日(土)
- (43) 第1回次世代北信がん合同市民公開講座、  
第25回石川県がん診療連携協議会県民公開講  
座～次世代の懸け橋となる最新がん治療～  
3月20日(水・祝)

#### 4 学会、研究会への助成

- (1) 第20回加賀百万石ツーデーウォーク
- (2) 第47回北陸小児糖尿病サマーキャンプ
- (3) 金沢大学医学展
- (4) 子育て支援メッセいしかわ2023
- (5) 金沢大学しらゆり会

#### 5 治験推進事業

平成18年度から本会事業として活動しており、新規審査件数は治験(薬事法下での試験)0件でした。

- (1) 治験審査倫理委員会  
第132回審査 11月29日(水)

#### 6 石川県医師会認定かかりつけ医

患者や家族等にとって何でも相談することができるとともに、最新の医療情報を熟知して必要に応じて専門医や専門医療機関を適時適切に紹介できる、身近で頼りになる地域医療・保健・福祉を担う総合的な能力を有する医師を医師会が「かかりつけ医」として養成・認定し、医療の質を担保することで地域住民から信頼される「かかりつけ医」の普及・定着を図ることを目的とした事業を実施しました。

なお、本年度は43名の医師を認定しました。  
**日医かかりつけ医機能研修制度令和5年度応用研修会**

**第1回** 9月24日(日)(DVDによる講習会)

参加人数54名

**第2回** 11月26日(日)(DVDによる講習)

参加人数60名

- ①今後の新興感染症を踏まえた感染対策
- ②介護保険制度における医療提供と生活期  
リハビリテーション
- ③口腔・栄養・リハビリテーションの多職  
種協働による一体的取組
- ④日常診療で留意する皮膚科・眼科・耳鼻  
科の症候
- ⑤尊厳の保持と自立支援のための認知症ケ  
アと生活支援
- ⑥症例検討～意思決定を尊重した看取り/  
フレイルの改善へ向けた取組～

#### 7 専門医「共通講習」の実施

日本医師会では、日本専門医機構の発足以来、新たな専門医の仕組みを整えるため、制度運営に関わる業務に協力し、医療の質の向上に努めており、医師会が主催する「日本専門医機構認定共通講習」の実施要綱を策定し



ております。専門医の質の向上に寄与するため、日本医師会から専門医共通講習の実施について協力要請がありましたので研修会を開催しました。

母体保護法指定医師研修会（専門医共通講習会）  
8月27日（日）参加人数57名  
「母体保護法の趣旨と適正な運用に関するもの」

石川県医師会理事 上野 浩久

「医師として押さえておきたい生命倫理」

横浜市立大学附属病院産婦人科診療教授  
／周産期医療センター長

日本産婦人科医会常務理事

倉澤 健太郎

「安全な人工妊娠中絶のために」

聖マリアンナ医科大学産婦人科学教授

日本産婦人科医会常務理事

長谷川 潤一

## 社会保険部

保険診療上における地域住民との信頼関係の向上や医療機関に対する国民の不信感を払拭するため、問題があればその都度社会保険委員会等を通じ会員に伝達しています。

### 1 社会保険委員会の開催

社会保険委員会は、現代医学の立場にたった保険診療の充実を目的として開催しており、社保・国保審査委員会状況報告、関係法規等の通達、保険請求上の参考資料配布、或いは保険診療に関する会員からの疑義及び要望事項の収集に努め、毎回多くの議題について協議しています。特に審査上の諸問題報告は萎縮診療につながりやすく、その点十分な配慮を加えながら委員会の運営を行っています。

#### 第1回 7月7日（金）

- ①会員から寄せられた返戻・査定例について
- ②診療報酬点数算定並びに請求等に関する疑義・要望事項について
- ③審査委員会からの情報提供等について
- ④東海北陸厚生局との連絡会について
- ⑤令和4年度個別指導時の指摘事項について
- ⑥オンライン資格確認（マイナ保険証）等に関するトラブル事例等について

#### 第2回 1月18日（木）

- ①会員から寄せられた返戻・査定例について
- ②診療報酬点数算定並びに請求等に関する疑義・要望事項について
- ③審査委員会からの情報提供等について

### 2 保険診療懇談会の開催 8月30日（水）

会員を対象に、保険診療の基本的な留意事

項、請求上の注意事項、審査会状況等の保険診療全般に亘る内容の講習会を開催しています。なお、参加できない会員のために、資料並びに動画を県医師会ホームページ上に掲載しています。

- ①保険診療の基本について
- ②個別指導の実際と指摘事項
- ③審査会からの情報提供
- ④マイナンバーカード（マイナ保険証）の現状と会員アンケート結果について
- ⑤新型コロナウイルス感染症に関する診療報酬上の特例的な取り扱いについて
- ⑥主治医意見書の書き方説明会
- ⑦会員からの質問

### 3 日医等との保険診療に関しての連携

#### (1) 日医との連携

保険診療上の疑義については、その都度日医と連絡を取りながら対処しています。

**都道府県医師会社会保険・情報システム担当理事連絡協議会** 7月20日(木)

- ①連絡協議会の趣旨など
- ②オンライン資格確認の現状と今後の対応

**都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会** 3月28日(木)

- ①令和6年度診療報酬改定について

#### (2) 中部医師会連合との連携（中部医師会連合社会保険特別委員会）

中部医師会連合社会保険特別委員会は、診療内容の充実を目的として、各県の保険診療に関する情報交換、対応策等について協議を行っています。

**第1回** 7月23日(日) (Web)

- ①各県の指導・監査等の状況、本年度の予定について
- ②令和5年度の集団指導（厚生局主催）及

び集団指導（医師会主催）の実施方法等について

- ③オンライン資格確認システムについて
- ④第154回日本医師会定例代議員会〔6月25日(日)〕における代表質問の結果報告と中部医師会連合社会保険特別委員会への提案（静岡県）
- ⑤東海北陸地方社会保険医療協議会の各県部会における保険医療機関等の新規指定について（静岡県）
- ⑥「主傷病名」と「主病」の違いについて（石川県）
- ⑦個別指導時での立会者である医師会によるボイスレコーダーの設置について（静岡県）
- ⑧中部医師会連合第2回社会保険特別委員会〔8月20日(日)〕の協議事項について

**第2回** 8月20日(日) (名古屋市)

- ①令和5年度中部医師会連合第1回社会保険特別委員会〔7月23日(日)〕の継続協議事項について
- ②令和6年度診療報酬改定について

### 4 個別指導並びに集団的個別指導、新規個別指導への立会い

東海北陸厚生局石川事務所が行う個別指導、集団的個別指導、新規個別指導、監査には、県医師会・郡市医師会の社会保険担当理事、社会保険委員等が学識経験者として立会いを行っています。

共同指導			
11月	1施設		
個別指導			
7月	1施設	9月	1施設
10月	1施設	11月	1施設

12月 1施設	
集团的個別指導（集团部分のみ）	
12月 27施設	12月 1施設
新規個別指導	
5月 1施設	6月 3施設
7月 4施設	8月 6施設
9月 3施設	10月 2施設
11月 1施設	12月 1施設
1月 1施設	

## 5 東海北陸厚生局石川事務所等関係機関との連絡協調

保険診療に関わる問題点等については、東海北陸厚生局石川事務所及び社会保険診療報酬支払基金石川県支部、石川県国民健康保険団体連合会等と緊密な連絡を行い、充分な意思の疎通を図りながら支障のないように取り計らっています。

特に、個別指導・集団指導・集团的個別指導などの実施方法については、その都度東海北陸厚生局石川事務所に対して問題点を指摘し、協議・検討しています。

### (1) 東海北陸厚生局石川事務所との連絡会

4月10日(月)

- ①令和4年度の指導結果について
- ②令和5年度の指導計画について
- ③医師会からの要望事項について

## 6 診療報酬改定等に関する対応

診療報酬点数改定に関しては、日本医師会の社会保険診療報酬検討委員会の中部ブロック代表の委員を通じて、日本医師会へ中部医師会連合としての要望事項を提出しています。

会員からの診療報酬点数算定等については、その都度支払基金や国保連合会、東海北陸厚生局、日本医師会などに照会し、回答してい

ます。

また、令和6年1月に発生した能登半島地震に関し様々な情報提供を行いました。

## 地域医療・地域包括ケア推進部

### 1 病床機能分化・連携支援事業

国は、地域医療構想アドバイザーの養成を進め、選定要件を満たし、地域に密着した有識者として、本会から上田副会長及び橋本理事を国へ推薦いたしました。また、医療政策研修会及び地域医療構想アドバイザー会議が開催されました。

なお、石川県病院協会との共催による「病床機能分化・連携支援研修会」は、能登半島地震の発災により開催を見送りました。

#### (1) 医療政策研修会及び地域医療構想アドバイザー会議（研修プログラム配信）

##### 第1回医療政策研修会

5月18日(木)、19日(金)、24日(水)、26日(金)

##### 第2回医療政策研修会及び第1回地域医療構想アドバイザー会議

9月15日(金)～10月20日(金)

##### 第3回医療政策研修会

1月19日(金)～2月2日(金)

### 2 介護保険制度の推進

介護保険制度改定に伴う食費・居住費、主治医意見書の様式変更に伴う問題点などについて、その都度日本医師会や中部各県の状況を確認しながら対応しています。

#### (1) 地域包括ケア委員会 8月31日(木) 報告事項

①主治医意見書の書き方説明会について

協議事項

①令和5年度中部医師会連合地域包括ケア特別委員会について

### 3 日本医師会、中部各県医師会との連携

介護保険制度の疑義事項については、その都度日本医師会と連携を取りながら対応しています。また、介護報酬など疑義要望事項については、中部医師会連合地域包括ケア特別委員会で協議しています。

#### 中部医師会連合地域包括ケア特別委員会

##### 第1回 9月24日(日) (Web)

①介護報酬改定の要望について

②地域包括ケアの推進にあたり各県の特色ある取組について

③ACPの普及に関する取組について

##### 第2回 10月1日(日) (名古屋市)

①介護報酬改定の要望について

②地域包括ケアの推進にあたり各県の特色ある取組について

③ACPの普及に関する取組について

#### 第22回都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会 3月7日(木)

①令和6年度介護報酬改定について

### 4 主治医意見書書き方説明会

かかりつけ医の認知症診断の知識・技術等の修得、並びに主治医意見書の書き方の説明会を開催しました。

第1回 8月30日(水)

第2回 10月2日(月)

第3回 10月4日(水)

第4回 10月13日(金)

また、冊子「これだけはお願いしたい！主治医意見書のポイント」を会員に配布しました。

### 5 石川県医療在宅ケア事業団の活動

石川県医療在宅ケア事業団は、石川県・石川県医師会・石川県看護協会により設立され、令和6年3月末現在、15施設の訪問看護ステーションが設置されています。

## 6 在宅医療連携体制推進事業

医療・介護・福祉関係職種の方々が連携を図りながら、地域住民から今後ますます求められる在宅医療についての様々な問題を協議・検討するため、「在宅医療推進協議会」を設置しています。

事業の実施に当たっては、郡市医師会等の協力を得ながら、地域の特色を活かした活動を17か所の在宅医療連携グループが展開しています。

- (1) 在宅医療推進事業打合せ会 5月30日(火)  
全体会議
  - ①令和4年度在宅医療推進事業報告
  - ②令和4年度石川県在宅医療・介護連携推進担当者研修会の資料について
  - ③令和5年度石川県かかりつけ医等認知症対応力向上研修について地区別会議
  - ①令和5年度県民公開講座について
  - ②令和5年度地域リーダー研修会について
  - ③地区単位の課題等、情報交換
- (2) 在宅医療推進協議会 3月21日(木)  
能登半島地震のため中止になりました。
- (3) 在宅医療推進事業成果発表会 3月12日(火)
  - ①令和5年度石川県医師会在宅医療推進事業報告
  - ②令和5年度在宅医療連携グループ活動報告
    - ・こまつ在宅医療研究会
    - ・いしかわ921在宅ネットワーク
    - ・金沢元町在宅医療を考える会
    - ・河北医療介護ネットワーク
    - ・はくい在宅研究会

## 7 在宅医療推進のための普及啓発事業

今後増加すると予測される高齢者や医療的

ケア児における在宅医療のニーズに対応するため、医療機関等へ特定行為研修制度の普及啓発を行うことで、県内の地域医療の充実を図ることを目的とした事業を実施しました。

- (1) 在宅医療研修会「これからの地域を支える在宅医療～在宅医療で特定行為を通して活動の場を広げていくために～」

(13ページに掲載)

## 8 石川県医療推進協議会

11月16日(木)参加人数78名

現在進められつつある我が国の医療政策の実情とこれにどう対応すべきかについて意見交換を行うため、石川県歯科医師会、石川県薬剤師会、石川県看護協会、各種支援団体、患者団体に呼びかけ、石川県医療推進協議会を開催しました。

県民が安全で心温まる医療を受けられる制度が一層強固となることを希求し、医療担当者共々なお一層の自己研鑽と相互の連携を図りつつ、社会保障の理念に基づいた国民皆保険制度を堅持しようとする次のとおりの決議文を採択しました。

- (1) 開会
- (2) 役員選出
- (3) 会長挨拶
- (4) 現状報告
- (5) 決議採択

長らく続く物価高騰には、一時的ではなく、恒常的な対応が必要である。また、支え手が減少する中での人材確保が不可欠であり、政府からも持続的な賃上げが呼び掛けられている。

しかしながら、公定価格により運営する医科歯科医療機関、薬局、介護施設等は、その上昇分を価格に転嫁することが

できない。物価高騰と賃上げ、さらには日進月歩する技術革新への対応には十分な原資が必要である。

国民の生命と健康を守るため、医療・介護分野における物価高騰・賃金上昇に対する取組を進め、国民に不可欠、かつ日進月歩している医療・介護を提供しなければならない。

よって、適切な財源を確保するよう、本協議会の総意として、強く要望する。

(6) 講演

「医療 DX ってなんだ!？」

日本医師会常任理事 佐原 博之  
石川県医療推進協議会役員

9 医師会ビジョン委員会

第3回 6月20日(火)

講演・ディスカッション「国と日本医師会が考えるこれからの医療DXについて」

第4回 11月28日(火)

会長諮問「これからの医療と身近なIT」の答申案の作成について

役職名	氏名	所属団体及び役職
会長	安田 健二	石川県医師会会長
副会長	飯利 邦洋	石川県歯科医師会会長
〃	中森 慶滋	石川県薬剤師会会長
〃	小藤 幹恵	石川県看護協会会長
理事	田中 弘美	石川県栄養士会会長
〃	徳田 紀子	石川県言語聴覚士会会長
〃	東川 哲朗	石川県作業療法士会会長
〃	須貝 美夏	石川県歯科衛生士会会長
〃	二ッ谷剛彦	石川県柔道整復師会会長
〃	定池 寿	石川県鍼灸師会会長
〃	常盤 和成	石川県鍼灸マッサージ師会会長
〃	森下 毅	石川県診療放射線技師会会長
〃	中川 一成	石川県町会区長会連合会会長
〃	石野 洋	石川県病院協会会長
〃	能木場由紀子	石川県婦人団体協議会会長
〃	三宅 靖	石川県保険医協会会長
〃	森下 裕	石川県有床診療所協議会会長
〃	北谷 正浩	石川県理学療法士会会長
〃	長原三輝雄	石川県臨床衛生検査技師会会長
〃	岡本 長	石川県臨床工学技士会会長
〃	上田 博	石川県医師会副会長
〃	高田 重男	石川県医師会副会長
監事	山本富士夫	石川県腎友会会長
〃	早戸 武志	石川県糖尿病協会会長

## 医療安全・事故調査対策部

医療法の改正により、医療事故調査制度が施行され、石川県医療事故調査等支援団体連絡協議会を設置して、支援団体として初期支援の窓口や支援団体間の連絡調整に対応しています。

電話による24時間365日支援体制を構築しておりますが、相談や医療事故届出件数は0件でした。

医事紛争については、医事紛争対策委員会を開催し、日本医師会に付託する等適切な対応をしています。

### 1 石川県医療事故調査等支援団体連絡協議会

10月31日(火)

- ①石川県における医療事故調査等支援団体の活動状況について
- ②第1回医療安全研修会の開催について
- ③令和5年度医療事故調査制度に係る「管理者・実務者セミナー」の開催について

### 2 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会

12月14日(木)

- ①日本医師会医師賠償責任保険制度50年の歩み
- ②日本医師会医師賠償責任保険の運営に関する経過報告
- ③転倒に関する分析結果と医事紛争
- ④都道府県医師会からの質問・要望事項
- ⑤事務局からの連絡事項（特約保険新システム他）

### 3 診療情報提供

患者が疾病と診療の内容を十分に理解し、医療の担い手である医師と医療を受ける患者とが共同して疾病を克服し、医師、患者間により良い信頼関係を築くよう、会員に対して

診療情報提供を図っています。

また、患者や一般県民の方々から、診療に関する苦情や相談を受けるための「石川県医師会医療相談窓口」を設置し、行政、日本医師会、医療機関など関連機関と連携を取りながら対応しています。

### 4 医療安全対策推進事業

全国的に医療事故等の報道が絶えず、県民の医療に対する信頼が揺らいでいるため、医療事故の未然防止対策等に関する研修会や医療安全対策の推進及び充実強化を図ることを目的とした研修会を開催しました。（12ページに掲載）

### 5 院内感染対策に関する講演会（カンファレンス）

（12ページに掲載）

### 6 医療者と患者・家族の対話仲介者の普及

#### (1) 第10回医療コンフリクト・マネジメント研修会

8月19日(土)・20日(日)

〔導入編〕〔基礎編〕〔フォローアップ研修編〕

富山大学附属病院副病院長、医療安全管理部部長、特命教授 長島 久  
敦賀市立看護大学名誉教授 杉浦 良啓  
公益社団法人愛知県看護協会常務理事 森田 恵美子  
あさひ総合病院看護部長 山本 陽子

## 災害医療対策部

1月1日(月・祝)午後4時10分、能登半島を襲ったマグニチュード7.6の能登半島地震が発生しました。直ちに災害対策本部を設置し、石川県災害対策本部や当該郡市医師会と連絡を取りながら各地区の被害状況の収集等を行い、1月3日(水)県庁の保健医療福祉調整本部にJMATの場所を確保し、石川県と関連団体と連携し被災地支援を行っています。

石川県などが行う各種訓練については、石川県総合防災訓練や能登空港の航空機消火救難訓練、並びに小松空港民間航空機消火救難総合訓練に参画し、各施設の協力をいただきながら災害救急医療情報システムの運用訓練を行っています。

救急週間については、9月9日を救急の日、9月3日(日)から9日(土)までを救急医療週間と定め、救急医療の普及啓蒙運動について、各郡市医師会の実情に即した事業の実施をお願いし、この事業に対する補助をしています。

また、JMATは、被災県が日医に要請を行うことが原則ですが、被害を受けて要請ができない場合もあります。その時には、ブロック内の他県医師会が連絡する必要があると考えられ、JMATの迅速かつ効率的な運用が実施できるよう、平時の準備を含め、中部医師会連合災害時医療救護協定を締結しています。

### 1 救急医療対策事業

県内の医療機関及び消防機関にID、パスワードを発行し、宿日直医情報を提供しています。

県内の休日当番医についても、各郡市医師会の協力の下、そのデータを本会で入力し、

県民が活用しています。

### 2 石川県地域防災計画について

石川県防災会議並びに石川県防災会議幹事会には本会からも委員として出席し、本会の意見を反映させるとともに、防災計画が適正に推進されるよう努力しています。

### 3 石川県防災総合訓練への協力

能登地方において、11月10日(金)夜遅くから大雨となり、11日(土)未明、線状降水帯が形成・維持され、猛烈な雨を継続して降らせたことにより、気象庁から「顕著な大雨に関する気象情報」が発表され、県では災害対策本部を設置。大雨で地盤が緩み、土砂災害の危険性が非常に高まる中、11日午前8時30分頃、能登半島東方沖を震源とする地震が発生し、能登町で震度6強を観測する。この地震により津波が発生し、能登半島を中心とした沿岸全域に到達する。地震及び津波により、人的・物的被害が甚大であり、一部の地域では火災も発生するとの想定で行われました。

この訓練には、能登北部医師会並びに本会が参加しています。

### 4 石川県原子力防災訓練への協力

11月23日(木・祝)に、志賀町で震度6強の地震が発生したことに伴い、志賀原子力発電所2号機において、外部電源が喪失し、その後、非常用炉心冷却装置による注水が一部不能となり、さらに全ての非常用炉心冷却装置による注水が不能となり、全面緊急事態となる。

事態がさらに進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶと想定した訓練が行われました。

### 5 小松空港民間航空機消火救難総合訓練への協力



9月29日(金)小松空港を会場に、20時20分頃、羽田空港発小松空港行 XYZ 航空2023便 B737-800型機(乗客94名、乗員6名)が4番スポットに駐機した直後、可動橋が接続される前に突如左側の主翼より出火した。航空自衛隊小松基地及び小松市等消防機関による消火活動により当該機の火災は鎮火したものの、出火直後にエスケープスライドで脱出した搭乗者の他に、機内に取り残されている者が多数いる模様と想定した航空機消火救難総合訓練が行われました。

この訓練には、加賀市医師会、小松市医師会、能美市医師会並びに本会が参加しています。

## 6 能登空港の航空機消火救難総合訓練への協力

7月20日(木)午後1時30分から能登空港除雪車庫2階で公立松任石川中央病院の村上健一先生からトリアージについて研修があり、午後2時30分から標記の訓練が開催された。

この訓練には、能登北部医師会並びに本会が参加しています。

## 7 石川県メディカルコントロール協議会

石川県メディカルコントロール協議会には本会からも委員として出席しています。

## 8 JMAT 研修への参加

### (1) 基本編

1月14日(日)午前9時から午後5時30分まで研修が行われる予定でしたが、令和6年能登半島地震のため中止になりました。

### (2) ロジスティクス編

3月17日(日)午前9時から午後5時30分まで研修が行われる予定でしたが、令和6年能登半島地震のため中止になりました。

## 9 都道府県災害医療コーディネーター研修への参加

## の参加

2月10日(土)～3月10日(日)までオンデマンド配信、3月10日(日)午前9時30分～午後4時35分までビジョンセンター浜松町(東京都)で集合研修が行われ、本会から1名参加しました。

## 10 令和6年能登半島地震への対応

### 【活動指針】

JMATが去っても、被災地医師がもう一度ここで診療をしていきたいと思って頂けるまで、長期的な視点で支え、想いに寄り添いながら、行政と一緒に地域医療を守る。

第一目標：被災地診療機関の診療支援

第二目標：被災地医師と協働しながら、施設や避難所の巡回

第三目標：地域行政と連携し、避難所支援や調査、被災地病院の診療支援

### (1) 石川県医師会災害対策本部

本部長 安田 健二 会長  
副本部長 上田 博 副会長  
本部員 秋富 慎司 参与

### (2) JAMT 調整本部

本部長(交渉担当) 齊藤 典才 理事  
(広報担当) 橋本 英樹 理事  
(石川県内医療担当) 佐久間 寛 元理事  
(被災地医療担当) 佐原 博之 日医常任理事  
(本部員) 秋富 慎司 参与

### ①JMAT 能登中部調整支部

七尾市、志賀町へ派遣中のJMATの指揮

### ②JMAT 能登北部調整支部

輪島市、珠洲市、穴水町、能登町へ派遣中のJMATの指揮

### ③JMAT 金沢以南調整支部

金沢以南に設置された1.5次・2次避難所への巡回診療を行っている JMAT の指揮

(3) JMAT 派遣数 (3月31日現在)

1,022チーム3,423名

内 石川県内は、285チーム718名

(4) 1.5次避難所 (3月31日現在)

①いしかわ総合スポーツセンター (1月8日～)

金沢市医師会、河北郡市医師会の協力で41チーム43名を派遣しています。

②小松総合体育館 (1月18日～1月31日)

小松市医師会の協力で21チーム31名を派遣しています。

(5) 災害対策本部員会議

1月4日から石川県が開催している会議に安田会長が参加しています。

(6) 保健医療福祉調整本部会議 (1月5日～4月2日)

1月5日から石川県が開催している会議に安田会長をはじめ、JMAT 調整本部に出務した役員が参加しています。

(7) 金沢以南エリア保健医療福祉調整本部会議 (1月24日～2月29日)

1月24日から石川県が開催している会議に安田会長をはじめ、JMAT 調整本部に出務した役員が参加しています。

(8) 関係団体との情報交換会 (WEB 会議)

第1回 1月3日(水)19:00～

第2回 1月4日(木)19:00～

第3回 1月5日(金)15:00～

第4回 1月6日(土)15:00～

第5回 1月8日(月・祝)15:30～

第6回 1月9日(火)19:00～

第7回 1月10日(水)19:00～

第8回 1月11日(木)19:00～

第9回 1月12日(金)19:00～

第10回 1月15日(月)19:00～

第11回 1月19日(金)19:00～

第12回 2月2日(金)19:00～

第13回 2月16日(金)19:00～

第14回 3月1日(金)19:00～

第15回 3月15日(金)19:00～

(9) 能登北部医師会と JMAT 調整本部との意見交換会 (WEB 会議)

第1回 2月27日(火)19:00～

第2回 3月19日(火)19:00～

## 広報情報部

### 1 石川医報の充実と医報編集委員会の開催

#### (1) 毎月1回発行

毎月1回発行(16日。ただし、1月は「新春炉辺寸談」を発行するため2回発行)し、会員及び関係機関へ配布しています。

#### (2) 編集検討委員会の開催(2回)

### 2 都道府県医師会広報担当理事連絡協議会

4月13日(木)

#### (1) 日本医師会の広報活動について

#### (2) 講演「医師会のイメージアップのヒント」

電通パブリック・アカウント・センター社会創発室戦略

プロデュース部アカウントリード

興津 修喜

#### (3) 都道府県医師会の取り組み発表

大阪府医師会

広島県医師会

#### (4) 質疑応答

### 3 県民対象のPR活動並びに郡市医師会広報活動への助成

○金沢市医師会発行「金沢市医師会だより」

○白山ののいち医師会発行「白山ののいち医師会会誌」

○河北郡市医師会発行「わかば会誌」

○羽咋郡市医師会発行「羽咋郡市医師会会報」

○七尾市医師会発行「メディカルサロンななお」

### 4 日本医師会医療情報システム協議会

3月2日(土)、3日(日)

(一日目)

### 事務局セッション

#### ①日本医師会 Web 研修システムについて

日本医師会情報システム課係長

増子 厚

#### ②日本医師会新会員情報管理システムの構築について

日本医師会情報システム課会員情報室室長

若井 修治

#### ③医療分野におけるサイバーセキュリティ対策～警察との連携～

警察庁サイバー警察局サイバー企画課官民連携推進室長

中嶋 昌幸

#### (1) 医療 DX について

#### ①医療 DX に対する日本医師会の考えと取り組み

日本医師会常任理事

長島 公之

#### ②国が推進する医療 DX について

厚生労働省医政局参事官(特定医薬品開発支援・医療情報担当)

田中 彰子

#### ③オンライン資格確認の現状と展望について

厚生労働省保険局医療介護連携政策課保険データ企画室室長

中園 和貴

#### ④電子処方箋について

厚生労働省大臣官房総務課企画官(医薬・生活衛生局併任)兼電子処方箋サービス推進室長

猪飼 裕司

#### ⑤次世代医療基盤法による医療ビッグデータの利活用の更なる推進について

内閣府健康・医療戦略推進事務局参事官

日野 力

#### ⑥診療報酬改定 DX について

厚生労働省保険局診療報酬改定 DX 推進室室長

島添 悟亨

(二日目)

(2) 医療 DX と地域医療情報連携ネットワーク

①医療 DX の全国医療情報プラットフォームと地域医療連携ネットワークの未来

日本医師会常任理事 長島 公之

②サステナビリティを重視した地連の運営—PICA PICA LINK (佐賀県診療情報地域連携システム)

佐賀県診療情報地域連携システム協議会運営管理者 長友 篤志

③「国の動向とゆけむり医療ネットのこれから」—生活に密着しなくてはならない「地域医療連携ネットワークシステム」へ—

別府市医師会 ICT・地域医療連携室室長兼地域保健センター管理者

田能村 祐一

④まめネット10年間の使用経験

しまね医療情報ネットワーク協会理事・事務局長

出雲医師会理事 杉浦 弘明

⑤全国医療情報プラットホーム時代の地域 EHR の終い方～とねっとの経験から～

北葛北部医師会・社会医療法人 JMA

東埼玉総合病院 中野 智紀

(3) オンライン診療・遠隔診療

①オンライン診療の適切な実施に関する指針令和5年改定について

医療情報システム開発センター理事長

山本 隆一

②持続可能な遠隔手術の実現に向けて

日本外科学会名誉会員

東海大学医学部長 森 正樹

③本邦における遠隔 ICU の成果とこれからの取り組み

日本集中治療医学会遠隔 ICU 委員会委員長

横浜市立大学附属病院集中治療部部長

高木 俊介

④離島へき地にオンライン診療をどう組み合わせるのか

山口県立総合医療センターへき地医療

支援センター診療部長 原田 昌範

## 5 医師資格証の申請状況

平成27年4月1日より、日本医師会医師資格証地域受付審査局を開設し、医師資格証の発行の本審査を実施しています。

## 保健医療部

### 1 特定健診・特定保健指導事業への対応

平成20年から実施されている特定健診・特定保健指導事業に関わる様々な問題について、関係団体と連携を図りながら対応しています。

#### (1) 都道府県医師会特定健診・特定保健指導担当理事連絡協議会 3月4日(月)

- ①第4期特定健診・特定保健指導の見直し
- ②健診データ標準化を目指す健診標準フォーマット開発の現状
- ③ベンダテスト実施にあたっての留意事項
- ④質疑応答

#### (2) 受診率向上体制整備検討会

特定健診・保健指導の見直しにより、診療における検査データを本人同意のもとで特定健診データとして活用するルールが整備されたことから、保険者とかかりつけ医の連携による治療中患者の特定健診への勧奨、並びに診療における検査データを特定健診データとして活用する仕組みを構築するための検討を行いました。

第1回 8月8日(火)

第2回 1月19日(金)

#### (3) 特定健診・特定保健指導従事者研修会

県民の健康保持の観点から石川県、石川県保険者協議会など関係団体と連携を図りながら研修会受講者に対して、石川県健康福祉部長、石川県医師会長、石川県保険者協議会会長の3者連名による「修了証」を発行しています。

#### (4) 特定健診に関わる代表保険者との打合せ会

特定健診集合契約に関わる健診項目や健診単価、健診実施時期などの問題について、健

康保険組合連合会等との打合せ会を行っています。

また、代表保険者の健康保険組合と集合契約(金沢市医師会は別途契約)を結んでいますが、石川県医師国民健康保険組合については、他の医療保険者と契約内容に違いがあるため、別途に契約をしています。

### 2 けんしん事業並びにがん検診の推進

#### (1) 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会との連携

本会から、本協議会並びに循環器疾患等部会、胃がん部会、子宮頸がん部会、肺がん部会、乳がん部会、大腸がん部会、がん登録・評価等部会の各部会に委員が出席しています。

#### (2) がん検診従事者講習会

子宮頸がん検診等における精度管理の向上を目的とした、がん検診従事者講習会を開催しました。(13ページに掲載)

#### (3) 石川県がん情報管理事業

本事業は、平成28年1月1日に全国がん登録が法制化され実施しています。

なお、本年度の「石川県悪性新生物患者届出票」の件数は15,951件です。

また、登録施設を対象に全国がん登録の届出手順等に関する研修会を開催しました。(12ページに掲載)

#### (4) がん検診受診率調査事業

職域等におけるがん検診受診者数を把握し、がん検診受診率向上対策の基礎資料とするため、令和4年4月1日～令和5年3月31日に医療機関で実施した職域検診並びに個人によるがん検診受診者数を調査しました。

### 3 母体保護法対策

#### (1) 母体保護法指定医師に関する事項

会員から申請のある度に母体保護法指定医

審査委員会に諮り、理事会で協議のうえ、指定しています。

指定状況は次のとおりです。

指定 5名

辞退 4名

令和6年3月31日現在 75名

(2) 都道府県医師会母体保護担当理事連絡協議会 10月6日(金)

①母体保護法指定医師制度運用に関するアンケート結果について

(3) 家族計画・母体保護法指導者講習会

12月2日(土)

テーマ「新たな潮流のなかで母体保護法指定医師が取り組むべきこと」

①経口中絶薬治療の導入と運用に関する課題  
日本産婦人科医会常務理事

医療法人社団こうかん会日本鋼管病院  
産婦人科部長 石谷 健

②刑法・刑事訴訟法一部改正の解説

日本医師会総合政策研究機構主任研究員

弁護士 水谷 歩

③総括および日医モデルの改定に向けて

日本医師会母体保護法に関するWG  
委員長

東京都医師会理事 落合 和彦

④指定発言—行政の立場から(母子保健行政の最近の動向)

こども家庭庁成育局母子保健課長  
木庭 愛

(4) 母体保護法指定医師研修会(専門医共通講習会) (28ページに掲載)

(5) 母体保護法指定医師研修会

11月及び令和6年3月に開催された石川県産婦人科医会学術研修会を指定医師必須研修

会として次のとおり実施しました。

第1回 11月5日(日)参加人数45名

「異常子宮出血(AUB)－PALM-COEIN分類に基づいた原因検索と対応－」

金沢医科大学病院 坂本 人一

「帝王切開Q&A 私はこうしている」

金沢医療センター 野島 俊二

第2回 3月3日(日)参加人数57名

「石川県で子宮頸癌とHPV関連疾患の撲滅をめざす今後の取り組みについて」

金沢医科大学産科婦人科学嘱託教授

笹川 寿之

「産科臨床から学び、産科臨床へ返す—超早産を減らすための挑戦—」

富山大学学術研究部医学系産科婦人科学准教授 米田 哲

4 共同利用施設担当理事連絡協議会の開催

臨床検査センター並びに訪問看護ステーションなど医師会立共同利用施設の健全な運営を図るため、次のとおり協議会が開催され、担当理事が出席しています。

(1) 中部医師会連合同利用施設連絡協議会

11月3日(金・祝)(静岡市)

①基調講演「これからの医師会共同利用施設のあり方について」

日本医師会常任理事 黒瀬 巖

②「医師会事業としての共同利用施設のあり方について～地域貢献・会員貢献の視点から～」に関するアンケート調査結果について

静岡県医師会副会長 福地 康紀

③シンポジウム

<石川県>

「当センターの経営分析における現状と課題～新型コロナの影響も含めて」

④総括

5 看護師等対策

石川県健康福祉部や石川県看護協会等関係機関と密接な連携を図りながら、看護職に関する様々な問題について協議すると共に、国や県に対し看護職員の養成・確保を強く働きかけています。

なお、石川県ナースセンター運営委員会等各種委員会に本会の担当理事が出席し、意見を反映させています。

その他、日本医師会から看護職養成に関する調査や医師会立看護師、准看護師学校の入学状況調査に協力しています。

(1) 看護師等養成への助成

加賀看護学校、小松准看護学院、七尾看護専門学校に助成しました。

6 花粉症対策事業

(1) 花粉症対策委員会

第1回 5月10日(水)

- ①令和5年のスギ・ヒノキ花粉測定結果について
- ②令和5年のイネ科花粉測定について
- ③助成金について

第2回 6月21日(水)

- ①令和5年イネ科花粉測定結果について
- ②来年のスギ・ヒノキ花粉測定開始日(案)について
- ③来年のイネ科花粉測定開始日(案)について
- ④助成金について

第3回 1月17日(水)

- ①令和6年度花粉測定事業計画(案)について
- ②今年のスギ花粉の飛散予想について

③助成金について

7 感染症並びにインフルエンザ等への対応

感染症、食中毒並びに麻しん等の患者が発生した場合には、その都度本会ホームページを更新し公開しています。

(1) インフルエンザ患者の発生状況

会員に少しでも早く新しい情報をお知らせするため、石川県健康福祉部、日本医師会並びに郡市医師会と密接な連携を図りながら対応しています。

また、インフルエンザ患者の集団発生状況については、その都度、本会ホームページを更新し公開しています。

(2) 石川県風しん抗体検査普及啓発事業

風しん対策研修会を開催しました。(13ページに掲載)

(3) 石川県獣医師会獣医師会との協力

本会及び石川県獣医師会との間で学術協力の推進に関する協定を締結しています。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

5月8日から5類感染症に移行しましたが、会員に少しでも早く新しい情報をお知らせするため、石川県健康福祉部、日本医師会並びに郡市医師会と密接な連携を図りながら対応しています。

また、石川県健康福祉部並びに、日本医師会からの情報については、その都度、本会ホームページを更新し公開しています。

①第39回都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会

5月23日(火)

②改正感染症法等に基づく協定に関する説明会(都道府県医師会感染症医療提供体制担当理事連絡協議会)

第1回 8月24日(木)

- ・改正感染症法等の概要説明
- ・日本医師会の考え方

第2回 1月23日(火)

- ・改正感染症法等の概要説明

## 8 石川県小児救急電話相談協議会運営事業

石川県が民間の電話相談会社に委託し、平日午後6時から翌朝8時土曜 午後1時～翌朝8時、日曜・祝日 午前8時～翌朝8時まで実施している「小児救急電話相談」について、石川県から委託を受け、その事業の評価、体制の在り方の検討を行う「小児救急電話相談協議会」を開催しています。

少子化対策委員会 11月30日(木)

- ①小児救急電話相談事業報告について
- ②パンフレット「こどもの救急」について

## 9 肝疾患診療体制整備事業

肝炎は、自覚症状に乏しく、長期間放置していると、肝硬変や肝がんを引き起こす危険性があるため、肝炎ウイルス感染者が、適切な治療や経過観察を長期間にわたり継続し、肝硬変や肝がんの発生を予防できるよう、肝疾患診療連携拠点病院及び専門医療機関の診療体制を整備するとともに、県内の肝疾患診療体制の普及啓発を図るため、医療従事者研修会の開催や治療中断防止事業を実施しています。

(1) 肝炎対策検討委員会 7月14日(金)

- ①令和5年度肝疾患診療体制整備事業の実施について
- ②石川県における肝炎対策のアップデート
- ③肝炎研修会の開催について
- ④肝疾患診療支援リーフレットの作成・配布について

(2) 肝炎研修会

感染者が適切な医療を継続して受けられる

よう、拠点病院及び専門医療機関の診療体制を整備し、かかりつけ医との連携を推進することを目的に研修会を開催しました。(13ページに掲載)

## 10 禁煙支援等普及事業

タバコは、がんや虚血性心疾患、脳血管疾患等の生活習慣病ばかりでなく、低体重児の出生や乳幼児突然死症候群(SIDS)等の発症に大きく関与していることから、県民をタバコの害から守ることが必要です。また、受動喫煙の機会として職場や家庭が多いことから、特に働く世代への喫煙対策が必要です。

このため、広く県民に対し、タバコの健康への影響についての普及啓発や禁煙のサポートを実施するとともに、大学・企業等との連携による受動喫煙防止教育や禁煙支援等の体制整備を行うため、下記の事業を実施しました。

(1) タバコ対策講演会

禁煙フォーラムいしかわ～新型タバコについて考える～

能登半島地震の影響で開催できなかったため、講演動画を作成し本会ホームページに掲載しました。

「子供たちをタバコの害から守るー禁煙教育での加熱式・電子タバコの重要性ー」

NPO 法人禁煙ねっと石川理事長

(社) 城北病院血管外科部長

遠藤 将光

「加熱式タバコ喫煙者に対する禁煙指導」

石川県立中央病院呼吸器内科診療部長

西 耕一

(2) いしかわの大学等無煙化推進事業

若年者の喫煙防止や受動喫煙防止対策の推進を支援するため、タバコに関する講演会を



開催しました。

(12ページに掲載)

①北陸学院大学短期大学部

12月14日(木)参加人数30名

「タバコの正体」

石川県医師会理事 長尾 信

(3) 働く世代への禁煙支援事業

働く世代を対象とした禁煙支援や受動喫煙防止対策の普及啓発を行うため、県内の事業所等を対象としたセミナーを開催していますが、能登半島地震の影響で開催できなかったため、講演動画を作成し本会ホームページに掲載しました。

講演「タバコの害と正しい禁煙法」

石川県立中央病院呼吸器内科診療部長

西 耕一

11 アスベスト健康被害対策事業

建物建材として長く使用されてきたアスベスト(石綿)のばく露によって生じる中皮腫等のアスベスト関連疾患は、発症まで長い潜伏期間を要するため、相当数存在していると推測されます。このため、アスベスト関連疾患の早期発見・診断を適切に行うための知識の普及と、最新情報の提供を目的として、本会が実施する下記の研修会において、出席者に教材を配布しました。

日医認定産業医研修会(じん肺診断)

11月19日(日)

12 周産期医療関係者研修事業

周産期医療関連施設等の医師、助産師、看護師等を対象に、周産期医療において必要な専門的・基礎的知識及び技術を習得させることにより、周産期医療関係者としての資質の向上を図ると共に、周産期医療体制の推進を図ることを目的とした事業を実施しました。

(1) 周産期・母子保健研修会

(2) 新生児心肺蘇生法講習会

第1回 専門(A)コース 5月14日(日)

第2回 スキルアップ(S)コース

6月17日(土)

第3回 スキルアップ(S)コース

6月17日(土)

第4回 一次(B)コース 7月30日(日)

第5回 スキルアップ(S)コース

9月9日(土)

第6回 スキルアップ(S)コース

11月18日(土)

第7回 専門(A)コース 12月17日(日)

13 新生児マス・スクリーニング検査等体制整備事業

新生児マス・スクリーニング検査等の実施にあたり、検査や医療の技術指導、検査の普及啓発、陽性児の事後フォロー等の推進を図ることを目的とした事業を実施しました。

(1) 新生児マス・スクリーニング検査等対策委員会

12月19日(火)

①令和4年度マス・スクリーニング検査の実施状況について

②多胎児のマス・スクリーニングの取り扱いについて

③マス・スクリーニング検査・治療に関する研修会について

(2) 新生児マス・スクリーニング研修会

(13ページに掲載)

14 うつ・依存症等対応研修事業

うつ病及びアルコールや薬物等の依存症における患者の早期発見、早期治療に努めるとともに、医療現場における自殺防止ゲートキーパーの養成を図ることを目的として、かかりつけ医をはじめとした医療従事者向けに研

修会・事例検討会等を開催しています。

なお、令和5年度は能登半島地震により研修会を中止しました。

(1) 研修企画委員会 8月7日(月)

- ①令和4年度うつ病・依存症等対応研修事業の実施状況について
- ②令和5年度うつ病・依存症対応研修会について

15 いしかわ糖尿病重症化予防ネットワーク事業

県民が糖尿病に関する正しい知識を得て、糖尿病及び合併症の発現を防ぐことができるよう普及啓発を図るとともに、患者が適切な医療を受けられるよう地域医療体制の整備を図ることを目的とした事業を実施しました。

(1) 糖尿病対策推進会議

第1回 8月3日(木)

- ①都道府県糖尿病協会における災害対応チームの設置について
- ②北陸小児糖尿病サマーキャンプについて
- ③歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー2023について
- ④糖尿病フォーラムについて
- ⑤ブルーライトアップについて
- ⑥石川県国保ヘルスアップ支援事業《医薬品の適正使用推進事業》について
- ⑦令和5年度糖尿病重症化予防事業(案)について
- ⑧医療計画の医療機関リスト掲載の要件について
- ⑨その他

第2回 10月12日(木)

- ①いい歯の日健口フェアについて
- ②糖尿病フォーラムについて
- ③ブルーライトアップについて

④「令和5年度糖尿病対策成果発表会」について

⑤その他

(2) 世界糖尿病デー(ライトアップ)

糖尿病の予防と治療への理解を深めるために、国際連合で採択された11月14日の「世界糖尿病デー」に合わせて、11月12日(日)～19日(日)まで石川県と本会が共催し下記のとおりブルーにライトアップしました。

①11月12日(日)～19日(日)日没～22時

- ・金沢城公園石川門
- ・石川県政記念しいのき迎賓館
- ・金沢駅 鼓門

②11月13日(月)～15日(水)20時～21時

- ・金沢港クルーズターミナル

(3) 県民フォーラム 11月19日(日)

①検査・測定

- ・健康度確認の観察および検査・測定
- ・糖尿病関連およびフレイル対策、フットケアについての相談
- ・糖尿病に関係するクイズに挑戦

②講演会

テーマ 糖尿病治療を続ける大事さを知りましょう

ながい内科クリニック院長

永井 幸広

(4) 県民フォーラム Web 配信版

配信期間：11月19日(日)～11月25日(土)

①スティグマへの取り組み紹介

稲垣 美智子

②健康作りのお役立ち情報

○お薬の飲み忘れ 考えよう原因と対策

宇冢 裕基

○運動継続に役立つスマホアプリ

片田 圭一

○健康寿命延伸につながるお口の健康  
～年に一度は歯科健診を～

江尻 重文

○もっと身近に眼科受診を 中島 基宏

16 紹介受診重点医療機関に関する説明会（都道府県医師会外来機能報告担当理事連絡協議会） 6月7日（水）

①外来機能報告制度について

②協議

17 「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」に関する説明会 6月14日（水）

①かかりつけ医機能が発揮される制度整備等について

②全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律について

## 勤務医部

勤務医が抱える諸問題、女性医師のキャリア形成と就業継続支援、臨床研修医支援について、勤務医活動推進委員会並びに女性医師支援委員会、臨床研修医支援ワーキンググループ等を開催し検討しています。

1 勤務医活動推進委員会並びに女性医師支援委員会 8月17日（木）

(1) 令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について

(2) 勤務医フォーラムについて

(3) 勤務医部総会及び病診連携の集いについて

2 勤務医フォーラム（金沢市医師会共催）

12月4日（月）参加人数43名

テーマ「働き方改革待ったなし～現場の医師はどう考え、何を感じているのか～」

パネルディスカッション

「働き方改革について思うこと」

金沢市立病院呼吸器内科科長

古荘 志保

「救急科専攻医から見た働き方改革」

石川県立中央病院救急救命科

山田 はな

「血液内科キャリア形成とライフプランの両立」

小松市民病院血液内科医長

近川 由衣

「金沢大学附属病院における対応と現場の声」

金沢大学附属病院研修医・専門医総合教育センター／内分泌・代謝内科准教授  
米谷 充弘

### 3 第32回総会・病診連携の集い

2月17日(土)に開催を予定しておりましたが、能登半島地震の発災により開催中止となりました。

### 4 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会

5月24日(水)

(1) 全国医師会勤務医部会連絡協議会について

(2) 医師会の組織強化に向けて

日本医師会常任理事 今村 英仁

(3) 医師の働き方改革について

日本医師会常任理事 城守 国斗

### 5 全国医師会勤務医部会連絡協議会

10月7日(土) (青森市)

日本医師会主催、青森県医師会担当により「2024年、変わる勤務医、輝く勤務医」をメインテーマに全国医師会勤務医部会連絡協議会が開催されました。

(1) 特別講演Ⅰ「安全・安心な医療の実践に向けて」

日本医師会会長 松本 吉郎

(2) 特別講演Ⅱ「健康・医療ビッグデータの可能性：岩木健康増進プロジェクトを中心とした青森県での取り組み」

弘前大学学長補佐 中路 重之

(3) 報告「日本医師会勤務医委員会報告～勤務医のエンパワーメントを通じた医師会組織強化～」

日本医師会勤務医委員会委員長

渡辺 憲

(4) 特別講演Ⅲ「縄文と生きる」

三内丸山遺跡センター所長

岡田 康博

(5) シンポジウムⅠ「第8次医療計画、5疾病6事業について」

①医療の原点は救急にあり

勤務医部会部会長／八戸市立市民病院  
事業管理者 今 明秀

②新興感染症

青森県立保健大学特任教授

大西 基喜

③へき地医療“未来の形”

六ヶ所村医療センターセンター長

松岡 史彦

④がん対策

青森県立中央病院医療顧問

青森県がん検診管理指導監

斎藤 博

(6) シンポジウムⅡ「これから始める『働き方改革』～医師少数県における工夫と苦悩～」

①大学病院の立場から

弘前大学医学部附属病院院長

袴田 健一

②救命センターを有する三次救急病院の立場から

青森県立中央病院院長 藤野 安弘

③医師偏在改革なくして医師働き方改革なし

つがる西北五広域連合つがる総合病院

院長 岩村 秀輝

④女性医師の立場から

弘前総合医療センター産婦人科部長

丹藤 伴江

(7) あおもり宣言採択

### 6 第17回男女共同参画フォーラム

5月27日(土)

日本医師会主催、三重県医師会担当により「医師の働き方改革に寄与する男女共同参画を目指して」をメインテーマに男女共同参画

フォーラムが開催されました。

(1) 基調講演「機会と評価の平等が共同を創る」

井村屋グループ株式会社取締役・取締役会議長 浅田 剛夫

(2) 日本医師会男女共同参画委員会報告

日本医師会男女共同参画委員会委員長 小泉ひろみ

(3) 日本医師会女性医師支援センター事業報告

日本医師会常任理事 神村 裕子

(4) シンポジウム

①医師の働き方改革と三重県認証「女性が働きやすい医療機関認証制度」について

三重県立総合医療センター院長 新保 秀人

②男女平等に働ける工夫

亀山医師会豊田クリニック 入山紀美子

③医師の働き方改革と男女共同参画～男性医師（夫、父）の立場から～

山形大学医学部眼科学講座教授 杉本 昌彦

④医師の働き方改革と男女共同参画～女性医師（妻、母）の立場から～

三重大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学准教授 杉本 由香

⑤女性医師のワークライフバランス

三重大学医学部附属病院産婦人科助教 金田 倫子

(5) 総合討論

7 女性医師支援・ドクターバンク連携中部ブロック会議 11月19日(日) (静岡市)

ドクターバンク事業における各都道府県医師会とのさらなる連携強化を目的とするため、

静岡県医師会主催により開催されました。

(1) 日本医師会女性医師支援センターからの報告

(2) 各県における女性医師支援事業及びドクターバンク事業の実施状況（アンケート調査結果報告）

(3) 意見交換 女性医師支援事業及びドクターバンク事業の現状と課題について

8 女性医師支援担当者連絡会 中止

9 女性医師就業継続支援事業

石川県からの委託を受けて、女性医師が結婚、出産、育児等で離職せず引き続き勤務を続けられるよう、女性医師の就業継続及びその勤務環境の改善に寄与することを目的とした事業を実施しました。

(1) 石川県女性医師支援センター運営委員会並びにコーディネーター連絡会 6月9日(金)

①令和4年度活動実績報告について

②令和5年度事業計画について

③金沢大学医薬保健学域医学類総括講義及び金沢医科大学医学部臨床講義の参加について

④女性医師支援セミナーの開催について

⑤メンター活動報告会の日程について

⑥女性医師勤務状況調査について

(2) 女性医師勤務状況調査の実施

女性医師メンターを配置している15病院を対象に、女性医師数及び勤務状況の調査を行いました。

(3) メンター活動報告会

日頃のメンター活動を中心に問題点や課題について、コーディネーターと意見交換を行いました。

11月4日(土) 出席者13名

12月10日(日) 出席者9名

(4) 女性医師支援セミナー・講義等

目指すべきロールモデルや院内の勤務環境改善の先進事例を紹介する女性医師支援セミナーを開催しました。

金沢大学医薬保健学域医学類総括講義

9月4日(月)医学類受講者120名  
特別講演「医療とキャリアの未来を考える  
一質の良い医療の提供と自身の望むキャリアの実現を両立する方途を一緒に考えよう」

元厚生労働事務次官

津田塾大学総合政策学部客員教授

村木 厚子

金沢医科大学医学部臨床講義

10月27日(金)受講者102名  
「働き方改革とキャリアデザイン～未来予想図の描き方～」

①女性医師と働き方改革 これまでとこれから

石川県女性医師支援センターコーディネーター 轟 千栄子

②ワークライフフィット！糖尿病診療もプライベートも

朝日生命成人病研究所付属病院糖尿病内科部長／治験部長 大西由希子

③ロールモデルを探せ！～大学で活躍する先輩医師夫婦たち～

金沢医科大学総合内科学助教 澤田 未央

④私の歩んだキャリアより 反省を踏まえて

石川県女性医師支援センターコーディネーター 赤澤 純代

金沢医科大学・金沢大学 女性医師の生き方セミナー

能登半島地震の発災により開催中止といたしました。

(5) 石川県女性医師支援センターのパンフレット更新及び配布

女性医師支援センターのパンフレットを更新し、県内施設等へ配布しました。

(6) 相談事業・情報提供事業

メンターが自院において後輩女性医師からの相談や助言を行い、また、セミナーの開催案内等の情報提供を行いました。

10 第8回いしかわ研修医合同オリエンテーション(石川県、石川県医師会、石川県臨床研修推進協議会主催)

4月6日(木)参加人数110名

県内において研修する臨床研修医が、質の高い、充実した研修を受けられるよう、様々な形で支援することを目的としてオリエンテーションを開催しました。

(1) 講義

①「医師会ってなんだ！？～医療は制度で動いている！～」

石川県医師会理事 佐原 博之

②「若手医師のキャリア形成支援について」

石川県臨床研修推進協議会  
金沢大学附属病院研修医・専門医総合教育センター 米谷 充弘

(2) 活動報告「研修医が自ら企画・立案する活動について」

石川県研修医の会代表 櫻井 佑基

(3) 研修医の紹介(各研修病院)

(4) 研修開始宣言

11 臨床研修医支援ワーキンググループの開催  
研修医自らが企画・立案する取組等を支援するため委員会を開催しました。

## 第1回 6月28日(水)

- ①令和5年度臨床研修医支援WGの委員について
- ②「石川県研修医の会」メーリングリストの登録状況について
- ③今年度の事業活動について
- ④石川医報「はばたけ！石川の研修医たち」コーナーについて

## 第2回 10月31日(火)

- ①第8回石川県研修医学会について

### 12 第8回石川県研修医学会（石川県研修医の会主催 石川県・石川県医師会・石川県病院協会・石川県臨床研修推進協議会共催）

1月14日(日)に開催を予定しておりましたが、能登半島地震の発災により開催中止いたしました。

## 臨床検査センター部

令和5年度臨床検査等受託件数は、保険診療分が前年度比84.5%、個別健診事業が同100.9%、その他健診事業が同95.2%、全体では同95.5%となりました。

保険診療分の検査等受託件数については、尿糞便検査、生化学的検査Ⅱ、病理学的検査が微増ではありましたが、他の検査分野は前年を下回っています。特に微生物学的検査においては、前年度約18,000件程度あった新型コロナウイルス核酸検出検査の受託件数が大幅に減少しています。なお、全ての検査分野において、コロナ禍以前の状態には回復をしていません。

個別健診の特定健診等については、前年度比101.0%と若干の増加が見られました。郡市地区別では、金沢市、小松市、能美市、白山ののいち、七尾市は増加に転じ、加賀市、河北郡市、羽咋郡市、能登北部においては減少となっています。また、がん検診については、大腸がん検診は前年度比99.9%とほぼ同数の受託となっており、加賀市、小松市、河北郡市が増加したことにより、他の郡市地区分の減少分を補っています。子宮頸がん検診は、前年度比101.0%と若干の増加が見られました。郡市地区別では、金沢市、白山ののいち、能美市が増加しており、他の地区は減少となっています。肺がん検診(喀痰細胞診)は、前年度比96.0%と引続き減少となりました。

その他健診事業では、学校健診における心臓検診・血液検査等の受診者数は、前年度比96.2%と減少となりました。加賀市住民健診(集団)の受診者数は、令和3年度に増加しましたが、令和4年度、5年度と減少し、令和5年度

は前年度比97.6%と減少をしています。事業所健診（集団）の受診者数は、86.8%と前年度を下回る件数となりました。事業所健診（個別）におけるデータ処理数は、101.5%と緩やかですが増加傾向が続いています。

## 1 運営委員会

### 第1回 5月11日(木)

- ①令和4年度臨床検査センター部決算案について
- ②営業活動報告
- ③新型コロナウイルス核酸検出検査件数

### 第2回 2月16日(金)

- ①令和6年度臨床検査センター部予算案について
- ②営業活動報告
- ③新型コロナウイルス核酸検出検査件数
- ④令和5年度収入・支出中間報告について

## 2 事業推進会議

令和5年度は、6人の担当理事を交え事業推進会議を5回開催しました。コロナ禍前の検査受託状況に戻りきれない中で、一般検査事業、個別健診事業の受託状況について、報告・協議をしました。主な協議事項と報告事項は以下のとおりです。

- ①収入・支出報告
- ②前年度比事業収入月別比較
- ③令和元年度比（コロナ前）事業収入月別比較
- ④前年度比郡市医師会別個別検診受託件数比較
- ⑤令和元年度比（コロナ前）郡市医師会別個別検診受託件数比較
- ⑥営業報告
- ⑦JCCLS 共用基準範囲の導入について

## 3 課長会議

当検査センター内部で行う課長会議は6回開催しました。主な議案は、①収入・支出報告・予算案・決算案、②案件進捗状況、③営業報告、④時間労働者の社会保険加入の義務化について、⑤JCCLS 共用基準範囲について、⑥電話対応について、⑦パワーハラスメント防止措置等について協議・報告をしました。

## 4 職員研修

令和5年度職員研修は13回開催し、その研修内容は、①、②検体回収時の注意点について ③、④1、積極的な梅毒検査を 2、梅毒抗体検査の使い方（そねぎき古林診療所 極東製薬動画提供） ⑤多項目自動血球分析装置「XR シリーズ」（シスメックス株式会社）の操作について ⑥前立腺がん診断バイオマーカー phi の有用性（ベックマン・コールター株式会社） ⑦臨床検査における精度管理の考え方と基礎（アボットジャパン合同会社） ⑧子宮頸がん検診と HPV 検査について その1（アボットジャパン合同会社） ⑨臨床検査技師のこれから（石川県臨床衛生検査技師会名誉会員 山根 邦夫 氏） ⑩子宮頸がん検診と HPV 検査について その2（アボットジャパン合同会社） ⑪令和5年度（第4回）石川県医師会臨床検査センター臨床検査精度管理調査結果報告会 ⑫センター業況と施策について（前期分） ⑬センター業況と施策について（後期分）等の研修会を行った。

## 5 臨床検査精度管理調査

### (1) 臨床検査精度管理調査委員会

6月19日(月)

- ①令和4年度（第46回）石川県医師会臨床検



査精度管理事業収支報告

②令和4年度標準化事業報告

③その他

令和4年度 JCCLS 共用基準範囲に関するアンケート調査の集計結果および今後の方向性について

(2) 臨床検査精度管理調査標準化小委員会

6月19日(月)

①昨年度、本標準化小委員会で実施することになった JCCLS 共用基準範囲に関するアンケート調査の集計結果報告

②某大手検査センターの脂質検査基準値の変更案内

③ ②の変更の基になった2018年国際臨床化学連合の基準範囲と診断閾値に関する委員会から発表された基準範囲と臨床判断値についての総説

(3) 臨床検査精度管理調査合同報告会 (Web)

2月18日(日)

①臨床化学検査について

②微生物学検査について

③血清学検査について

④血液学検査について

⑤病理学検査について

⑥特別講演「病理検査における医療安全管理」

石川県立中央病院病理診断科診療部長

湊 宏

6 子宮頸がん検診精度管理検討委員会

3月18日(月)

①令和4年度市町別子宮頸がん検診(個別)結果報告

②令和5年度金沢市すこやか検診子宮頸がん検診(個別)結果報告

③子宮頸がん検診症例検討

7 日本医師会臨床検査精度管理調査報告

令和5年度日本医師会臨床検査精度管理調査は、全国で3,200施設が参加し、調査項目は臨床化学一般・糖代謝・尿検査、酵素検査、脂質検査、腫瘍マーカー、甲状腺マーカー・感染症マーカー・リウマイド因子、血液検査の50項目を対象に精度管理調査が行われました。当センターはこのうち47項目に参加し、参加項目修正点は98.0点と良好な結果が得られました。

## 医部・医会活動推進部

### 1 産業医部

平成26年度から産業保健推進センター事業、地域産業保健事業、メンタルヘルス対策支援事業が一元化された。活動については、石川産業保健総合支援センターと密接な連携強化を図りながら対応しています。

産業医の研修については、産業保健活動の一環として据え、産業医学振興財団と連携をとり、同財団との委託契約により、①リフレッシュ研修、②スキルアップ専門研修、③スキルアップ実地研修を行いました。

また、福井、富山の両県と連携し、日医認定産業医の単位を取得しやすいよう北陸3県合同による研修会を持ち回り形式で開催しています。

#### (1) 第44回産業保健活動推進全国会議

10月19日(木)

##### ①産業保健総合支援事業活動事例報告

- ・事業場と産業医のマッチング事業に係る取組について
- ・「かかりつけ医意見書」で患者・会社・地域経済「三方よし」の両立支援へ
- ・静岡さんぽの両立支援—静岡県におけるキーパーソンを見出す—
- ・行動災害（転倒・腰痛災害）防止と健康起因事故防止に向けた神奈川産業保健総合支援センターの活動事例

##### ②シンポジウム

「化学物質の自律的管理における産業医に必要な知識」

- ・化学物質の自律的管理の基礎
- ・リスクアセスメント対象物健康診断ガイ

ドライン

- ・産業医が対応すべき事例
- ・外部相談・支援窓口について

#### (2) 産業医研修会

北陸3県医師会合同産業保健（基礎・前期）  
研修会 5月21日(日) 参加人数81名

##### ①作業管理

小林労働安全コンサルタント事務所所  
長 小林 隆夫

##### ②健康保持増進

コマツクリニック院長  
コマツ健康増進センター副所長  
南 昌秀

##### ③有害業務管理

森技術士・安全コンサルタント事務所  
代表 森 光明

##### ④産業医活動の実際

(一財)石川県予防医学協会健診部長  
田畑 正司

#### リフレッシュ・スキルアップ研修

第1回 9月3日(日) 参加人数163名

##### ①最近の労働衛生関係法令～面接指導制度 について～

石川労働局健康安全課課長  
宮野 廣之

##### ②治療と仕事の両立支援における産業医の 役割

ラクシュミー社会保険労務士事務所所  
長 林 由希

##### ③職域での生活習慣病対策

金沢医科大学医学部衛生学特任教授  
櫻井 勝

第2回 10月15日(日) 参加人数163名

##### ①最近の労働衛生の動向について

石川労働局健康安全課課長

宮野 廣之

②ヘルスリテラシー×ナッジで進める健康  
経営

順天堂大学大学院医学研究科先端予防  
医学・健康情報学講座特任教授  
順天堂大学本郷・お茶の水キャンパス  
健康安全推進センター統括産業医

福田 洋

第3回 2月25日(日)参加人数152名

①職場における新たな化学物質規制につ  
いて

石川労働局健康安全課課長

宮野 廣之

②化学物質の自律管理について

日本製鉄株式会社東日本製鉄所統括産  
業医 宮本 俊明

スキルアップ実地研修会

第1回 6月25日(日)参加人数54名

「職場画像動画による模擬職場巡視研修」

石川県予防医学協会健診部長

田畑 正司

城北病院健康支援センター所長

服部 真

第2回 6月29日(木)参加人数45名

「職場画像動画による模擬職場巡視研修」

石川県予防医学協会健診部長

田畑 正司

城北病院健康支援センター所長

服部 真

第3回 11月19日(日)参加人数49名

「じん肺診断(画像診断)」

石川県立中央病院副院長 小林 健

2 学校医部

石川県教育委員会及び石川県学校保健会に  
協力し、各種委員会、各種行事に参加する他、

学校医に関する要望等を行っています。

また、(財)いしかわ結婚・子育て支援財団  
との共催で、保育所嘱託医・幼稚園医等研修  
会を開催しています。

(1) 運営委員会 9月21日(木)

- ①令和4年度事業報告について
- ②第54回全国学校保健・学校医大会について
- ③学校医報酬・ワクチン接種等アンケートに  
ついて
- ④令和5年度事業計画(案)について
- ⑤令和5年度会費賦課徴収(案)について
- ⑥第63回学校医研究発表会について
- ⑦学校医部運営委員会委員メーリングリスト  
の作成について

(2) 第21回保育所嘱託医・幼稚園医等研修会

10月22日(日)

- ①HSC=「ひといちばい敏感な子」～敏感  
さはすてきな自分らしさ～

医療法人真生会真生会富山病院

明橋 大二

- ②「こどもの救急」の改訂について

石川県医師会理事

久保 実

- ③「発達障害者支援研修会報告」

独立行政法人国立病院機構医王病院

小児科

加藤 明子

(3) 第63回学校医研究発表会

本年度は能美市医師会のご協力をいただき、  
3月3日(日)石川県医師会館において開催し  
ました。

- ①「令和5年度小学生・中学生心臓検診結  
果」

金沢市医師会心臓検診委員会

西田 直徳

- ②「学校心臓検診の精度管理と標準化につ  
いて」

恵寿総合病院 中谷 茂和

③ 「中学校におけるがん教育の実践」

芳珠記念病院 青島 敬二

講演①

「災害後の子どものこころのケア」

静岡県教育委員会スーパーバイザー

石川 令子

講演②

「こどもの目を守る」

金沢大学附属病院 杉山 能子

(4) 学校保健講習会

4月2日(日)(日本医師会)

① 「中央情勢報告①新型コロナウイルス感染症への対応等について」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課企画官 宇高 章広

② 「中央情勢報告②特別支援教育の充実について」

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課企画官 生方 裕

③ 「中央情勢報告③生徒指導提要の改訂について」

文部科学省初等中等教育局児童生徒課課長 清重 隆信

学校保健委員会小委員会報告

日本医師会学校保健委員会副委員長 弓倉 整

講演1 「インクルーシブ教育について」

前文部科学省初等中等教育局特別支援教育課課長 山田 泰造

講演2 「令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について」

スポーツ庁政策課企画調整室室長 日比 謙一郎

講演3 「こども家庭庁 その目指すところ」

参議院議員 自見 はなこ

(5) 第54回全国学校保健・学校医大会

10月28日(土)(神戸市)

毎年開催される全国学校保健・学校医大会へ参加しました。

メインテーマ「子どもたちの健やかな成長を守る～我々が守らなければ誰が守る!～」

第1分科会「からだ・こころ(1)」

第2分科会「からだ・こころ(2)」

第3分科会「からだ・こころ(3)」

第4分科会「耳鼻咽喉科」

第5分科会「眼科」

シンポジウム

テーマ:「トラウマインフォームドケア～子どもたちのトラウマを理解し、社会がどう変わるべきか～」

① 「いじめ・虐待に遭ってきた子どもたち」  
兵庫県立尼崎総合医療センター小児科長 海原 敏郎

② 「子どもへの性暴力～ワンストップ支援センターの立場から～」

NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご理事

兵庫県立尼崎総合医療センター産婦人科部長 田口 奈緒

③ 「トラウマインフォームドな子どもへの対応」

武庫川女子大学心理・社会福祉学部社会福祉学科准教授 大岡 英夫

特別講演

「淡路島のサルから考える寛容性と協力社会」

一般社団法人淡路ザル観察公苑理事・大阪大学人間科学部講師 山田 一憲

(6) 都道府県医師会連絡会議

10月28日(土)(神戸市)

①次期担当都道府県医師会の決定について

②文部科学省からの行政報告

文部科学省健康教育・食育健康教育調  
査官 堤 俊太郎

(7) 都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議  
会 1月17日(水)

テーマ「学校における健康診断」

(1) 学校における健康診断の課題について

①心臓検診

愛知県医師会理事 西脇 毅

②腎臓検診

福岡市立こども病院腎・泌尿器センタ  
ー長 郭 義胤

③運動器検診

日本臨床整形外科学会理事長  
新井 貞男

④小児生活習慣病検診

香川県医師会副会長 藤澤 卓爾

⑤就学時健診

文部科学省初等中等教育局健康教育・  
食育課健康教育調査官 松崎 美枝

(2) 文部科学省からのコメント

文科省健康教育・食育課

(8) 母子保健講習会

2月18日(日)(日本医師会)

シンポジウム

テーマ「産婦人科・小児科・精神科の顔の見  
える有機的な連携について」

①「産婦人科の立場から」

日本産婦人科医会常任理事  
さがらレディスクリニック院長  
相良 洋子

②「小児科の立場から」

国立成育医療研究センター副院長、小

児内科系専門診療部統括部長

小枝 達也

③「精神科の立場から」

東北大学病院精神科 菊地 紗耶

④「母子保健情報のデジタル化について」

国立成育医療研究センターデータサイ  
エンス部門部門長 小林 徹

⑤「最近の母子保健行政の動向について」

子ども家庭庁成育局母子保健課長  
木庭 愛

(9) 第55回若年者心疾患・生活習慣病対策協議  
会総会 1月28日(日)(津市)

ワークショップI「三重県における生活習慣  
病対策の取り組み」

①「三重県における小児肥満・糖尿病の現  
状」

貝沼内科小児科院長 吉岡 栄作  
追加発言「松阪市における中学生ピロリ菌検  
査事業」

松阪地区医師会理事

鷲尾小児科院長 鷲尾 節子

②「肥満小児の長期予後」

三重大学教育学部教授 富樫 健二

③「情報機器と上手に付き合いながらこども  
の健康を守る」

鈴鹿大学こども教育学部長・教授  
上田 ゆかり

特別講演I

「龍になれ雲おのずから従ふ 三重大学胸部  
心臓血管外科の歴史」

三重県立総合医療センター理事長・病  
院長 新保 秀人

特別講演II

「三重県における小児の心疾患診療と突然死  
対策の歩み：学校心臓検診のデジタル化

へ」

三重大学医学部附属病院周産母子センター病院教授 三谷 義英  
ワークショップⅡ「三重県における学校心臓  
検診の取り組み」

①「三重県内の学校における心臓検診のシス  
テムと現状について」

三重県教育委員会事務局保健体育課充  
指導主事 岸本 茉莉

②「松阪地区医師会の学校心臓検診の取り組  
み」

松阪地区医師会理事  
鷺尾小児科院長 鷺尾 節子

③「三重大学の先天性心疾患に対する手術の  
最新」

三重大学医学部附属病院心臓血管外科  
周産母子センター講師 中山 祐樹

④「診療科連携による移行期医療体制構築に  
向けて～小児循環器医としての関わりから  
～」

三重大学医学部附属病院小児・AYA  
がんトータルケアセンターセンター長  
澤田 博文

#### (10) アンケートの実施

各市町における学校医報酬、各種のワクチ  
ン接種料金及び乳幼児医療費や公費負担の有  
無等について調査を実施しました。

### 3 健康スポーツ医部

社会環境や疾病構造の変化に伴い、県民の  
健康に関する意識が高まり、各地でさまざま  
なスポーツ競技が開催されています。

特に最近、コロナ禍でのスポーツや高齢者  
のフレイル等がクローズアップされています。  
本医部では、これら諸問題に対応するため研  
修会の開催や、各種スポーツ競技会への医師

派遣について郡市医師会と連携しながら対応  
しています。

(1) 運営委員会 6月20日(火)

- ①令和4年度事業報告について
- ②令和4年度健康スポーツ医部収入支出決算  
について
- ③日医認定健康スポーツ医の取得状況につ  
いて
- ④令和5年度日医認定健康スポーツ医の新規  
並びに更新申請について
- ⑤令和5年度健康スポーツ医部事業計画につ  
いて
- ⑥令和5年度健康スポーツ医部会費徴収につ  
いて
- ⑦令和5年度健康スポーツ医部収入支出予算  
について
- ⑧日医認定健康スポーツ医制度「再研修会」  
の開催について

(2) 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会

第1回 12月3日(日)参加人数68名  
「高齢者の人生を支える栄養管理の必要性」  
金沢学院大学栄養学部栄養学科准教授  
大谷 千晴

第2回 3月29日(金)参加人数25名  
「スポーツと腰痛」  
金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科  
教授 奥田 鉄人  
「スポーツ現場から見た子どものスポーツの  
問題」

富山大学名誉教授

富山市角川介護予防センター管理医師  
布村 忠弘

### 4 交通保険医

自賠責保険や任意保険など交通事故診療に  
携わる会員で構成されている交通保険医会は、

事業計画に基づき、総会、役員会、学術研修会や損害保険会社と医療機関の連携を図るための連絡会を行う等、活発な活動を行っています。

特に、交通事故に関する治療費の請求方法や支払遅延の問題等については、損保会社、調査事務所との間で「石川県交通事故医療連絡協議会」を設置し、また具体的な案件については専門委員会の中で問題解決を図っています。

- (1) 総会・役員会・会務打合せ会の開催
- (2) 石川県交通事故医療連絡協議会並びに同専門委員会の開催
- (3) 学術講演会等の開催
- (4) 自賠責保険等に関する検討並びに説明会等の開催
- (5) 日本医師会、中部医師会連合並びに北陸三県医師会との連携
- (6) 関係機関との連携
- (7) その他必要な対策

## 5 労災保険医

労災保険医会は、労災事故の医療に携わる会員で構成されています。

事業計画に基づき、総会、役員会、学術研修会、労災診療費算定に係る問題等を検討するための労災保険検討委員会を開催し活発な活動を行っています。

- (1) 労災医療費の改善
- (2) 日医並びに中部医連への医療費改善についての働きかけ
- (3) 労災診療費算定基準の一部改定等の説明会の開催
- (4) 総会の開催
- (5) 役員会の開催
- (6) 指導委員会の運営

- (7) 研修会・集談会の開催
- (8) 医学講座、学術講演会の開催
- (9) 会員相互の親睦連携
- (10) 地区別連絡費の交付
- (11) 各労働基準監督署管内における会員研修等に対する援助
- (12) 石川労働局及び労働基準監督署との連絡強化
- (13) 労災診療協議会（局協議会・地区協議会）に係る協力
- (14) 労働者災害補償保険診療費調整連絡会への参加
- (15) 労災保険情報センターとの連携
- (16) 二次健康診断給付事業への対応
- (17) その他必要な対策

## 6 警察協力医

大規模災害や事故発生時における検視などについて、本会と石川県警察本部との連絡を密にし、県警の諸活動に医学的協力を行うことを目的として、警察協力医会が平成2年1月に設立されました。

### (1) 役員・運営委員合同会議

8月24日(木)

- ①令和4年度事業報告及び決算（会計監査）について
- ②令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ③令和5年度総会について

### (2) 総会

9月23日(土・祝)

- ①開会
- ②挨拶
- ③報告事項  
令和4年度事業報告について
- ④議件  
第1号議案 令和4年度収入支出決算につ

いて（会計監査報告）

第2号議案 令和5年度事業計画について

第3号議案 令和5年度収入支出予算について

⑤警察署別変死体取扱い数及び警察嘱託医・協力医立合い状況（令和4年並びに令和5年8月現在）

⑥特別講演「死後診察における早期死体現象の解釈」

金沢大学医薬保健研究域医学系法医学  
教室教授 塚 正彦

(3) 都道府県医師会「警察活動協力医会」連絡  
協議会 2月23日（金・祝）

①報告

・日本医師会から（能登半島地震対応、医  
会名称決定の経過 等）

日本医師会常任理事 細川 秀一

・死因究明等推進計画について

厚生労働省医政局医事課死因究明等企  
画調査室室長 中野 貴章

・警察の死体取扱業務について

警察庁刑事局捜査第一課検視指導室室  
長 新倉 秀也

②都道府県医師会からの提出議題、質問・意  
見及び要望

(4) 都道府県医師会「警察活動協力医会」学術  
大会 2月23日（金・祝）

第1部 基調講演

「大規模災害時のDVI活動における多職種  
連携の重要性」

国際医療福祉大学医学部法医学講師  
本村 あゆみ

第2部 一般演題

①浴室内死亡の死因究明に対するAi-CT  
の有用性の検討—2020年3月初めより

2023年2月末までに経験した55例の検討  
—

（医）松下会あけぼのクリニック腎・  
泌尿器科 松下 和孝

②バリウム胃透視検査後に腸管穿孔により  
腹膜炎を併発し死亡した一例

MKクリニック医師

宮崎県警察医会 柳田 美津郎

③検案・Aiの説明における有用なツール  
「154種類のイラスト入り疾患説明書、  
死因統計早見表、Aiチェックシート、  
3次元画像解析」

初富保健病院院長

千葉県警察嘱託医 唐澤 秀治

④検案時の家族対応に関する考案

兵庫県監察医医務室

兵庫県医師会警察医委員会委員長

長崎 靖

⑤令和の警察嘱託医死体検案事情

新宿外科医院 齋藤 文平

⑥多死社会における警察活動協力医の課題  
医療法人社団恵伸会ソフィアクリニッ  
クますだ 増田 知恵子



